

震動ノ  
 年月日時及分秒  
 記スヘシ(標準時)  
 地震ニ感セシ地名  
 ナ記スヘシ  
 地震ニ感セシ地名  
 ナ記スヘシ  
 地震ニ感セシ地名  
 ナ記スヘシ

報告者住所姓名	國郡	村町	番地	雜記		震動ノ時間	震動ノ方向	強弱	震動ノ性質
				前項ニ洩レタルモルヲ	記				
北野川	北野川	北野川	北野川	初期微動	九、四秒	不明	北、北東、東、南東、南、南西、西、北西、八方位	微弱	水平動、上下動、聲響ノ有無ヲ記スヘシ
北野川	北野川	北野川	北野川	二期微動	一七、二秒	不明	北、北東、東、南東、南、南西、西、北西、八方位	微弱	水平動、上下動、聲響ノ有無ヲ記スヘシ
北野川	北野川	北野川	北野川	三期微動	一、分三三、〇秒	不明	北、北東、東、南東、南、南西、西、北西、八方位	微弱	水平動、上下動、聲響ノ有無ヲ記スヘシ
北野川	北野川	北野川	北野川	總發微動	一、分四九、〇秒	不明	北、北東、東、南東、南、南西、西、北西、八方位	微弱	水平動、上下動、聲響ノ有無ヲ記スヘシ
北野川	北野川	北野川	北野川	總發微動	一、分四九、〇秒	不明	北、北東、東、南東、南、南西、西、北西、八方位	微弱	水平動、上下動、聲響ノ有無ヲ記スヘシ



東北

地震

報告

明治四十五年

第二

號

報告者住所姓名	國郡	村町	番地	雜記		震動ノ性質	強弱	震動ノ方向	震動ノ時間	震動ノ年月日時	地名
				前項ニ洩レタルモノ	前項ニ洩レタルモノ						
					<p>電カニ其痕跡ヲ上ルル</p>	<p>水平動、上下動聲響ノ有無ヲ記スヘシ</p>	<p>微弱、強、烈ノ四種ニ分記スヘシ</p>	<p>北、北東、東、南東、南、南西、西、北西ノ八方位ニ分記スヘシ</p>	<p>震動ノ初ヨリ震動ノ終マテノ時及分秒ヲ記スヘシ</p>	<p>年月日時及分秒ヲ記スヘシ(標準時)</p>	<p>地震ニ感セシ地名ヲ記スヘシ</p>
								<p>不詳</p>	<p>三分三十九秒一</p>	<p>明治四十五年一月二十二日午後九時十分三十九秒</p>	<p>東北</p>

筆樓

東北測候所





報告者住所姓名	雜記 前項ニ洩レタルモルヲシヘス入部	震動ノ性質	震動ノ強弱	震動ノ方向	震動ノ時間	震動ノ年月日時	地名
		水平動、上下動、聲響ノ有無ヲ記スヘシ	微弱、強、烈ノ四種ニ分記スヘシ	北、北東、東、南東、南、西、西北、西ノ八方位ニ分記スヘシ	震動ノ初ヨリ震動ノ終マテノ時及分秒ヲ記スヘシ	年月日時及分秒ヲ記スヘシ(標準時)	地震ニ感セシ地名ヲ記スヘシ
國郡		陸カニ其痕跡ヲ識別シ得ル	上下初至、聲響ナシ	微(無念)	不詳	明治四十五年一月二十九日午前九時三十九分五秒	北
町					四十六秒		
番地					(北初計、見)		

七頭スハハセ  
設置ニ懸キミ世々  
地震  
報告  
明治四十五年 第 三

明治四十三年九月松浦屋印行





地震報告 明治四十五年 第 加 號

報告者住所姓名	雜記 前項ニ洩レタルモルヲシヘス入記	震動ノ性質	震動ノ強弱	震動ノ方向	震動ノ時間	震動ノ年月日時	地名
國郡村町		水平動、上下動聲響ノ有無ヲ記スヘシ	微、弱、強、烈ノ四種ニ分記スヘシ	北、北東、東、南東、南、西南、西、北西ノ八方位ニ分記スヘシ	震動ノ初ヨリ震動ノ終マテノ時及分秒ヲ記スヘシ	年月日時及分秒ヲ記スヘシ(標準時)	地震ニ感セシ地名ヲ記スヘシ
番地名		極微ノ地震ニシテ詳細不明	上下初動、聲響等ナシ	微(有感)	不明	四十五年二月七日午後十時四十六分四秒	甘藷北
					一分二十五秒		
					(地動計ニ入)		



契

此各  
地震ニ感セシ地名  
ナ記スヘシ  
地震ニ感セシ地名  
ナ記スヘシ  
報告  
明治四十五年 第 五

地名	震動年月日時	震動時間	震動方向	震動強弱	震動性質	雜記
草北	二月十四日午後五時四十分至五分	一分五十七秒五	北、北東、東、南東、南、南西、西、北西ノ八方位ニ分記スヘシ	微、弱強、烈ノ四種ニ分記スヘシ	水平動、上下動、聲響ノ有無ヲ記スヘシ	<p>稍急</p> <p>地動計被閱</p> <p>初期微動 九〇秒</p> <p>主要動 二四六秒</p> <p>終期微動 一分三九秒</p> <p>平均週期 長久根為 合南期</p> <p>〇八秒 〇三五秒 〇九秒</p>
			不詳	微(人作、感覺下)	上下初了 聲響ナシ	

報告者住所姓名

國郡

町

番地

草北側候所

臺灣總督府  
臺北



明治四十五年 第 六 號

地震 報告 北

地名 地震ニ感セシ地名  
ヲ記スヘシ

北

年月日 年月日時及分秒ヲ  
記スヘシ(標準時)

二月十四日午後九時五十分

震動ノ時間 震動ノ初ヨリ震動  
ノ終マテノ時及分  
秒ヲ記スヘシ

一分〇秒三

地動計ニ

震動ノ方向 北、北東、南東、南、  
西、西北、西ノ八方位  
ニ分記スヘシ

不詳

震動ノ強弱 微弱、強烈ノ四種ニ  
分記スヘシ

微(無感)

震動ノ性質 水平動、上下動、聲響  
ノ有無ヲ記スヘシ

上下動、聲響ナシ

雜記 前項ニ洩タルモルヲ  
前項ニ入ルヘシ

極微地震也 詳細不明

報告者住所姓名

國 郡

町 村

番地 北側



明治四十三年九月松浦屋印行



震

三

地

報

告

明治四十四年

第七

號

此

此

此

此

此

此

此

此

報告者住所姓名	雜記 前項ニ淺レモルタレシノ入部	震動ノ性質	震動ノ強弱	震動ノ方向	震動ノ時間	震動ノ年月日時	地名
		水平動、上下動、聲響ノ有無ヲ記スヘシ	微、弱、強、烈ノ四種ニ分記スヘシ	北、北東、東、南東、南、南西、西、北西ノ八方位ニ分記スヘシ	震動ノ初ヨリ終マテノ時及分秒ヲ記スヘシ	年月日時及分秒ヲ記スヘシ(標準時)	地震ニ感セシ地名ヲ記スヘシ
	極微ノ地震トシテ詳細不明	上下動並ニ聲響有ラズ	微(無感)	不詳	四十三秒 地動計ニ見	二月二十一日午後三時十九分二十四秒	葛北

報告者住所姓名

國郡

村町

番地

五七測候所



世谷  
七箇天ハハ  
地震ニ感セシ地名  
報告  
明治四十四年 第八號

報告者住所姓名	雜記 前項ニ洩ルモルヲ 入部シヘス	地震ノ 性質	強弱 微弱強烈ノ四種ニ 分記スヘシ	震動ノ 方向	震動ノ 時間	年月日 年月日時及分秒ヲ 記スヘシ(標準時)	地名 地震ニ感セシ地名 ヲ記スヘシ
國郡							
町村							
番地							
北側候所							
	<p>水手動 橋急九微初ニ初マシ 亮物ヲ經テ主要初ニ九微一 〇秒ニシテ北西ノ南東 向テ〇・六秒ニ付〇・七ニ 約ニ最大振幅ヲ示ス久震動著明 約十五秒總震動 動時約三分五秒</p>	<p>上下動 ノ有無ヲ記スヘシ</p>	<p>微(有感)</p>	<p>北北西一南東 二五分</p>	<p>四分の四秒</p>	<p>二月二十一日午前六時五分十三秒七</p>	<p>夢見</p>
	<p>上下動 細微ニシテ洋細不明</p>		<p>上下動了</p>	<p>微(有感)</p>	<p>四分の四秒</p>	<p>二月二十一日午前六時五分十三秒七</p>	<p>夢見</p>
	<p>地動計 初期微初 九三秒 〇八秒 主要初 四四八秒 〇〇秒 〇六六秒</p>		<p>聲響ナシ</p>	<p>微(有感)</p>	<p>四分の四秒</p>	<p>二月二十一日午前六時五分十三秒七</p>	<p>夢見</p>
	<p>平均初期 最大振幅</p>		<p>家屋市揺ス</p>	<p>微(有感)</p>	<p>四分の四秒</p>	<p>二月二十一日午前六時五分十三秒七</p>	<p>夢見</p>
	<p>終期微初 三分九九秒</p>			<p>微(有感)</p>	<p>四分の四秒</p>	<p>二月二十一日午前六時五分十三秒七</p>	<p>夢見</p>





地震報告 明治四十五年 第九號

報告者住所姓名	地名	年月日時及分秒 記スヘシ(標準時)	震動ノ 時間	震動ノ 方向	震動ノ 強弱	震動ノ 性質	雜記	
							前項ニ 洩レ入部	モルタル シヘス
北側修 番地 郡 國	葛北	二月二十四日午後零時三十九分〇〇秒	十八分三十四秒四	不詳	微(有感)	極微、上下初了、聲知自也	緩慢	初期微初 一分四四二秒 一分三〇〇秒 一分一三二秒 一分〇七一秒 三分〇〇秒 三分〇〇秒 三分〇〇秒 三分〇〇秒 三分〇〇秒
								平均四環 音之在陽 全道期 一分三〇〇秒 一分一三二秒 一分〇七一秒 三分〇〇秒 三分〇〇秒 三分〇〇秒 三分〇〇秒 三分〇〇秒





二二云 地震 報告 明治四十五年 第一〇號

地名 地震ニ感セシ地名  
チ記スヘシ  
夢北

年月日 年月日時及分秒ヲ  
記スヘシ(標準時)  
四十五年二月二十五日午後六時八分五秒

震動ノ時間 震動ノ初ヨリ震動  
ノ終マテノ時及分  
秒ヲ記スヘシ  
十三分三十四秒一  
(地動計ニ見)

震動ノ方向 北北東、東、南東、南、南  
西、西北、西ノ八方位  
不淨

震動ノ強弱 微、弱、強、烈ノ四種ニ  
分記スヘシ  
微(有感)

震動ノ性質 水平動、上下動、聲響  
ノ有無ヲ記スヘシ  
粒微、上下動了、聲響ナシ

雜記	
前項ニ洩ルモノヲ入シ	
<p>終慢</p> <p>地動計規則</p> <p>初期微動 一分二四四秒</p> <p>主要初動 一分三四六秒</p> <p>終期微動 二分一五一秒</p> <p>平均週期 一六秒</p> <p>最大振幅 〇・〇七米</p> <p>全週期 二二秒</p>	<p>終期微動 八分二〇〇秒</p> <p>平均週期 二四秒</p> <p>最大振幅 〇・〇九米</p> <p>全週期 三二秒</p>

報告者住所姓名 總務部時局 十三人那三四二初  
番地 五七則 候町



天



出谷  
七箇ノハ  
地震ニ感セシ地名  
報  
告  
明治四十五年  
第一一號

地名  
ニシテ  
地震ニ感セシ地名  
ヲ記スヘシ

其北

年月日  
年月日時及分秒ヲ  
記スヘシ(標準時)

甲午二月二十日午前八時五分五秒

震動ノ  
時間  
震動ノ初ヨリ震動  
ノ終マテノ時及分  
秒ヲ記スヘシ

三十九秒

地動計見

震動ノ  
方向  
北、北東、南東、南、南  
西、西北、西、北西ノ八  
方位ニ記スヘシ

不詳

震動ノ  
強弱  
微、弱、強、烈ノ四種ニ  
分記スヘシ

微(有感)

震動ノ  
性質  
水平動、上下動、聲響  
ノ有無ヲ記スヘシ

上下動、聲響ナシ

前項ニ洩レタルモルヲ  
前項ニ洩レタルモルヲ  
シヘス入部

極微ニシテ詳細不明

報告者住所姓名

國郡

町村

番地

台北  
基隆  
台北



明治四十三年九月松浦通印行



Vertical text on the right side, including a red stamp and some illegible characters.

地震報告 明治四五年 第一二號

報告者住所姓名	雜記 前項ニ洩ルモノ ノモルタル入部	震動ノ性質	震動ノ強弱	震動ノ方向	震動ノ時間	震動ノ年月日	地名
國郡	極微ニシテ詳細不明	上下動並ニ聲響目ナシ	微(巨感)	不詳	一分三秒三	四五年三月一日午前二時四十分五十七秒	甚北
村町					地節亦ニ見		
番地							



天

巽谷

大踏スヘシ  
地震ニ感セシ  
巽谷

巽谷

地名

地震ニ感セシ地名  
ヲ記スヘシ

巽谷

報告

明治四十五年

第一三號

號

年月日

年月日時及分秒ヲ  
記スヘシ(標準時)

甲午年三月三日午後六時三十分三十四秒

震動ノ時間

震動ノ初ヨリ震動  
ノ終マテノ時及分  
秒ヲ記スヘシ

三十四秒

(地動才記)

震動ノ方向

北北東、東、南東、南、南  
西、西、北西ノ八方位  
ニ分記スヘシ

不詳

震動ノ強弱

微、弱、強、烈ノ四種ニ  
分記スヘシ

微(有感)

震動ノ性質

水平動、上下動、聲響  
ノ有無ヲ記スヘシ

吉部並、聲響百十レ

前項ニ洩レタルモルヲ  
ノ入記スヘシ

極微ニシテ詳細不明

報告者住所姓名

國郡

村町

番地名

北  
則  
修  
所



天

明治四十四年九月

地震報告

明治四十五年

第一四號

報告者住所姓名	雜記 前項ニ洩ルモルヲ 記入スヘシ	震動ノ 性質	震動ノ 強弱	震動ノ 方向	震動ノ 時間	震動ノ 年月日	地名 地震ニ感セシ地名 ヲ記スヘシ
國郡	北別府	平均四期 甚大揺動 全四期	微(有感)	不得	五分十四秒	四十五年三月七日午前一時四十分	北別府
町	北別府	平均四期 甚大揺動 全四期	微(有感)	不得	五分十四秒	四十五年三月七日午前一時四十分	北別府
番地	北別府	平均四期 甚大揺動 全四期	微(有感)	不得	五分十四秒	四十五年三月七日午前一時四十分	北別府
村	北別府	平均四期 甚大揺動 全四期	微(有感)	不得	五分十四秒	四十五年三月七日午前一時四十分	北別府

明治四十三年九月松浦屋印行

震  
第  
三  
八  
号

地 震 報 告

明治四十四年 第八号

報告者住所姓名	國 郡 村 町	番地	雜 記		震動ノ性質	強 弱	震 動 方 向	震 動 時 間	震 動 年 月 日	地 名
			前項ニ洩レタルモルヲシヘス入記	記						
			柏紋	初期激動	水平動、上下動、聲響ノ有無ヲ記スヘシ	微弱	北、北東、東、南東、南、南西、西、北西、西ノ八方位	九分五十三秒	三月七日午後二時十八分零七秒	其地
			初期激動	一四三秒						
			二期激動	一三秒						
			三期激動	〇三三秒						
			總震動時間	一五五秒						

明治四十三年九月松浦屋印行



明治四十五年 第一六號  
 地 震 報 告  
 三月八日

報告者住所姓名	地名	年月日時及分秒 記スヘシ(標準時)	震動ノ時間	震動ノ方向	震動ノ強弱	震動ノ性質	雜記	
							前項ニ洩レタルモノ	前項ニ入ルモノ
北 郡 町	北	三月九日午前一時三十分の二秒	一分五正何五	不詳	微(恒感)	細微、上下初了	地部并観測	平均周期 是る限幅 全周期
北 郡 町	北	三月九日午前一時三十分の二秒	一分五正何五	不詳	微(恒感)	細微、上下初了	地部并観測	平均周期 是る限幅 全周期
北 郡 町	北	三月九日午前一時三十分の二秒	一分五正何五	不詳	微(恒感)	細微、上下初了	地部并観測	平均周期 是る限幅 全周期
北 郡 町	北	三月九日午前一時三十分の二秒	一分五正何五	不詳	微(恒感)	細微、上下初了	地部并観測	平均周期 是る限幅 全周期
北 郡 町	北	三月九日午前一時三十分の二秒	一分五正何五	不詳	微(恒感)	細微、上下初了	地部并観測	平均周期 是る限幅 全周期

府 總  
 候 所



地名

地震ニ感セシ地名  
ヲ記スヘシ

北

年月日

年月日時及分秒ヲ  
記スヘシ(標準時)

三月十日午後一時三分四十二秒

震動ノ時間

震動ノ初ヨリ震動  
ノ終マテノ時及分  
秒ヲ記スヘシ

二十五分二十秒

(北東計ニ見)

震動ノ方向

北、北東、南東、南、南  
西、西北、西、北西ノ方  
位ニ分記スヘシ

不詳

震動ノ強弱

微、弱、強、烈ノ四種ニ  
分記スヘシ

微(無感)

震動ノ性質

水不動、上下動、聲響  
ノ有無ヲ記スヘシ

上下動、聲響ナシ

緩慢

北東計ニ見

平均四秒

是ノ極弱

全上四秒

初期微初 二五五秒

一七秒

〇二回

一五秒

二期初 三三三秒

一七秒

〇三回

一六秒

三期初 二八四秒

三六秒

〇一七回

五八秒

四期初 二七五秒

一七秒

〇一七回

五八秒

五八秒

雜記

前項ニ洩レタルモノ  
ノ入記シヘス

報告者住所姓名

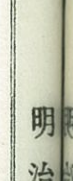
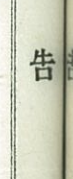
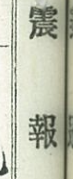
國郡

町

番地

北側候

新



地震ニ感セシ地名  
 地震ニ感セシ地名  
 地震ニ感セシ地名

明治四十五年 第八八號

地震ニ感セシ地名  
 地震ニ感セシ地名

北

年月日時及分秒  
 年月日時及分秒  
 年月日時及分秒

三月十日午後二時三三分五十五秒

震動ノ時間  
 震動ノ初ヨリ震動ノ終マテノ時及分秒ヲ記スヘシ

五分三十九秒

(地動計ニ見)

震動ノ方向  
 北東、東、南東、南、西、北西ノ八方位ニ分記スヘシ

不詳

震動ノ強弱  
 微、弱、強、烈ノ四種ニ分記スヘシ

微(有感)

震動ノ性質  
 水平動、上下動、聲響ノ有無ヲ記スヘシ

上下動了 聲響有十毛

前項ニ洩タルモルヲノシヘス入部

初期微動 二〇秒  
 主要初動 一分三〇秒  
 終期微動 四分五九秒  
 總震動時分 五分三六秒  
 手拍圖期且長振動今直期

稍緩慢

地動計觀測

報告者住所姓名

國郡

町

番地

北側候所

明治四十三年九月松浦屋印行

震 報 告 第 一 九 號  
 明治四十五年 第一九號

地震ニ感セシ地名  
 ナ記スヘシ

地名 震 報 告  
 三月十日午後三時三十分三十四秒  
 北

年月日ノ 震動ノ  
 年月日時及分秒ヲ  
 記スヘシ(標準時)

震動ノ 時間  
 震動ノ初ヨリ震動  
 ノ終マテノ時及分  
 秒ヲ記スヘシ

震動ノ 方向  
 北、北東、東、南東、南、南  
 西、西、北西ノ八方位  
 ニ分記スヘシ

震動ノ 強弱  
 微、弱、強、烈ノ四種ニ  
 分記スヘシ

震動ノ 性質  
 水不動、上下動、聲響  
 ノ有無ヲ記スヘシ

雜 記	
前項ニ洩レモルナシ	
<p>初動微動 二八四秒</p> <p>二八秒</p> <p>〇・二二秒</p> <p>二九秒</p>	<p>二八四秒</p> <p>二八秒</p> <p>〇・二二秒</p> <p>二九秒</p>

報告者住所姓名

國郡

村町

番地

北畑修

明治四十三年五月松浦洋行



笑

震  
第  
二  
地  
名

地震ニ感セシ地名  
ヲ記スヘシ

其北

三月十日午前零時五分五十六秒三

二分四九秒

(地動計見)

不詳

微(有感)

細微上下動了

著覺了

震動ノ年月日	震動ノ時間	震動ノ方向	震動ノ強弱	震動ノ性質
年月日時及分秒ヲ記スヘシ(標準時)	震動ノ初ヨリ震動ノ終マデノ時及分秒ヲ記スヘシ	北、北東、東、南東、南、南西、西、北西ノ八方位ニ分記スヘシ	微、弱、強、烈ノ四種ニ分記スヘシ	水平動、上下動、聲響ノ有無ヲ記スヘシ

稍急、  
地動計例

初期微動 一二八秒  
 主震期 二〇四秒  
 後期微動 二六八秒  
 總震期 三六八秒

平均週期 五二秒  
最大振幅 一五〇

報告者住所姓名

國郡村

番地 各北側修野

明治四十五年 第二〇號



天晴  
風  
雲  
霧  
雨  
雪  
霜  
雹

晴  
雨  
雪  
霜  
雹

地震  
報告

明治四五年  
第二二號

報告者住所姓名	雜記 前項ニ洩レタルモルヲ 記入スヘシ	地震ノ 性質	強弱 微、弱、強、烈ノ四種ニ 分記スヘシ	震動ノ 方向	震動ノ 時間	震動ノ 年月日	地名
國郡							
町							
番地							
北側候	急 初期微動 五九秒 主要動 一八五秒 終期微動 三六〇秒 總果初動 一分〇三四秒	水平動、上下動聲響 ノ有無ヲ記スヘシ	細微上下動了 聲覺目十二	微(無感)	不詳	三月廿九日午後十時七分十一秒 一分〇二秒四 (地部計三三秒)	草北
	平治圓期 長ノ松隔 古土圓期						





大正十三年九月  
地震ニ係リテ  
報告  
明治四十五年  
第一二二二號

地震ニ感セシ地名  
ナ記スヘシ  
年月日時及分秒ヲ  
記スヘシ(標準時)  
震動ノ初ヨリ震動  
ノ終マテノ時及分  
秒ヲ記スヘシ  
北、北東、東、南東、南、南西、西、北西ノ八方位  
ニ分記スヘシ  
微、弱、強、烈ノ四種ニ  
分記スヘシ  
水平動、上下動聲響  
ノ有無ヲ記スヘシ

地名	年月日時	震動ノ時間	震動ノ方向	震動ノ強弱	震動ノ性質	雜記	
						前項ニ洩レタルモノ	ノ入部
北	三月三日	二時五分五十七秒	不詳	微(無感)	上下動	聲響ナシ	<p>緩慢也</p> <p>初期微動 三二〇秒</p> <p>平均周期 長五秒幅 全周期</p> <p>主要動 一分〇〇秒</p> <p>終期微動 八分三〇四秒</p> <p>一五秒</p> <p>〇三二秒</p> <p>六一秒</p>
北	三月三日	二時五分五十七秒	不詳	微(無感)	上下動	聲響ナシ	<p>緩慢也</p> <p>初期微動 三二〇秒</p> <p>平均周期 長五秒幅 全周期</p> <p>主要動 一分〇〇秒</p> <p>終期微動 八分三〇四秒</p> <p>一五秒</p> <p>〇三二秒</p> <p>六一秒</p>

報告者住所姓名

國 郡 村

番地 五北 洞 候 行

明治四十三年九月松浦屋印行





地震報告

明治四五年 第二四號

地名	震年月日	震動ノ時間	震動ノ方向	震動ノ強弱	震動ノ性質	雜記
其北	明治四五年四月八日午前七時三十九分三九秒	一分二十六秒四	不詳	微、弱、強、烈ノ四種ニ分記スヘシ	水平動、上下動、聲響ノ有無ヲ記スヘシ	<p>急</p> <p>地中計觀測</p> <p>初期微動 七五秒 〇七秒</p> <p>主要動 八七秒 〇八秒</p> <p>終期微動 一分〇〇秒 〇三秒</p> <p>終期微動 一分二六秒四 〇七秒</p> <p>長門郡 長門郡 長門郡</p>

報告者住所姓名

國郡

村町

番地

其北側候所





四月十日

地震報告

明治四十五年

第一〇〇號

地名  
地震ニ感セシ地名  
ヲ記スヘシ

臺北

年月日時  
年月日時及分秒ヲ  
記スヘシ(標準時)

四十五年四月十三日午前一時四分五十七秒

震動ノ時間  
震動ノ初ヨリ震動  
ノ終マテノ時及分  
秒ヲ記スヘシ

二分十二秒三

(北初計之)

震動ノ方向  
北、北東、東、南東、南、南西、西、北西ノ八方位  
ニ分記スヘシ

不詳

震動ノ強弱  
微、弱、強、烈ノ四種ニ  
分記スヘシ

微(感之)

震動ノ性質  
水平動、上下動、聲響  
ノ有無ヲ記スヘシ

上下動了 聲響了

前項ニ洩ルモルヲノ  
入部

北初計之  
初期微動 一四三  
主要動 二六五  
終期微動 三二五

平均道幅 昌方根幅  
〇八〇、五〇、一一〇

報告者住所姓名

國郡

村町

番地

臺北府







Handwritten text on the right edge of the page, including the characters '天' and '地'.

地初引欲則

初期微初

主聖初引一

甲二

五七、二初

一、二初

〇、八三統

一、二初

平路通期

二〇、五初

二、一初

一、二初

三、五統

一、二初

日合不根陷

全上通期

終頭微初及結聖初時乃不明

地名  
 地震ニ感セシ地名  
 ナ記スヘシ

年月日  
 年月日時及分秒ヲ  
 記スヘシ(標準時)

震動ノ時間  
 震動ノ初ヨリ震動  
 ノ終マテノ時及分  
 秒ヲ記スヘシ

震動ノ方向  
 北北東、東、南東、南、南  
 西、北西ノ八方位  
 ニ分記スヘシ

震動ノ強弱  
 微、弱、強、烈ノ四種ニ  
 分記スヘシ

震動ノ性質  
 水平動、上下動、聲響  
 ノ有無ヲ記スヘシ

雜記  
 前項ニ洩タルモルヲ  
 前項ニ洩タルモルヲ  
 シヘス

基北

四十五年五月一日午後八時四十分至二夜

約三分三十秒

北三六分西一南三六分東

微(人件ノ感覺アリ)

聲響アリ相續

水戸市

相續慢大微布ニ即チ初震アリ一四秒ヲ経テ急ニ振動アリ

増大シ全圓郡一六秒ニ付北三六分西一南三六分東ニ向ケ

三八五秒易大振動アリ余ノ著明ナルニ付三秒漸次微キテ靜止

上下動以水戸市等シテ緩慢大微動初アリ五秒ノ後振動ヲ増大シ

初震アリ一六秒ヲヘラ下リ上リ一八秒ニ付一六秒ニ付大振動アリ

報告者住所姓名

國郡

村

番地

基北側候所

地名  
地震ニ感セシ地名  
ヲ記スヘシ

其北

年月日  
年月日時及分秒ヲ  
記スヘシ(標準時)

四十五年五月一日午後八時四十五分二十七秒九

震動ノ  
時間  
震動ノ初ヨリ震動  
ノ終マテノ時及分  
秒ヲ記スヘシ

五分二〇秒七

地震計記

震動ノ  
方向  
北、北東、東、南東、南、南  
西、西、北西、北、八方位  
ニ分記スヘシ

不詳

震動ノ  
強弱  
微弱、強、烈ノ四種ニ  
分記スヘシ

微(有感)

震動ノ  
性質  
水平動、上下動、聲響  
ノ有無ヲ記スヘシ

上下動、聲響ナシ

雜記

前項ニ洩ルモルヲシヘス入記

相急  
地動微弱 一七八秒  
至震動三三六秒  
地動微弱 四分四三秒  
終震動 五分二〇秒七

干島園地 日大根協 左邊郡  
〇九秒 一〇秒 一〇秒 一〇秒

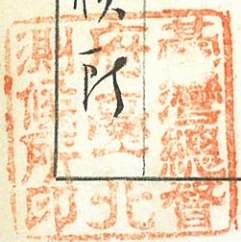
報告者住所姓名

國郡

町村

番地

名北側候 所





震  
報  
告

地  
震  
報  
告

明治四五年 第二八號

報告者住所姓名	地名	年月日時及分秒 ノ 記スヘシ(標準時)	震動ノ 時間	震動ノ 方向	震動ノ 強弱	震動ノ 性質	雜記	
							前項ニ洩ルモノ ノ入記	ニモルモノ ノ入記
國郡村	其北	五月十一日午前四時三十分三秒	十秒十九秒	不詳	微	水平動、上下動、聲響ノ有無ヲ記スヘシ	緩慢	地動計傾倒
番地					微			
名					微			
北					微			
候					微			
計					微			
九					微			
十					微			
二					微			
分					微			
三					微			
秒					微			
三					微			
分					微			
十					微			
三					微			
分					微			
四					微			
時					微			
前					微			
午					微			
四					微			
時					微			
三					微			
分					微			
三					微			
秒					微			
三					微			





地震報告  
 明治四十五年  
 第二九八號

地名	震動年月日	震動時間	震動方向	震動強弱	震動性質
葛北	明治四十五年五月二十日午後一時十二分十六秒	約二秒	不詳	微(無感)	水不動、上下動聲響ノ有無ヲ記スヘシ

概微詳細不明

右節並ニ詳記ナシ

報告者住所姓名

國郡

村町

番地  
 免北測候所

明治四十三年九月松浦澤印行

雜記  
 前項ニ洩レタルモルヲ入記シヘス



洪谷  
地震ニ感セシ地名  
北

地名  
地震ニ感セシ地名  
ヲ記スヘシ

北

年月日  
年月日時及分秒ヲ  
記スヘシ(標準時)

甲午年五月廿四日午前零時三十分四十九秒

震動時間  
震動ノ初ヨリ震動  
ノ終マテノ時及分  
秒ヲ記スヘシ

一分三十三秒四

(北緯三十三度)

震動方向  
北、北東、東、南東、南、南西、西、北西ノ八方位  
ニ分記スヘシ

不詳

震動強弱  
微、弱、強、烈ノ四種ニ  
分記スヘシ

微(無感)

震動性質  
水平動、上下動、聲響  
ノ有無ヲ記スヘシ

上下動、聲響ナシ

雜記  
前項ニ洩レタルモノ  
ノ入記スヘシ

極微詳細不明

報告者住所姓名

國郡

村町

番地

北内條



地震

地震ニ感セシ地名

地震ニ感セシ地名

地震ニ感セシ地名

明治四十五年

第三

號

地名

地震ニ感セシ地名  
ヲ記スヘシ

其北

年月日

年月日時及分秒ヲ  
記スヘシ(標準時)

西千五百九廿五日午後十時五分至十時十分

震動ノ時間

震動ノ初ヨリ震動  
ノ終マテノ時及分  
秒ヲ記スヘシ

十九分五十分ニ

(地動計ナシ)

震動ノ方向

北、北東、東、南東、南、南西、西、北西ノ八方位  
ニ分記スヘシ

不詳

震動ノ強弱

微弱、強、烈ノ四種ニ  
分記スヘシ

微(無感)

震動ノ性質

水平動、上下動、聲響  
ノ有無ヲ記スヘシ

降響ナシ

雜記

前項ニ洩レタルモルヲ  
記シヘシ

緩慢

地動計観測

高岡郡

長土振地

初期微動

四十六分

二三分

主要初動

五十五分

二九分

後期微動

五十五分

二五分

〇、四〇概  
〇、一五概

報告者住所姓名

尾家初太郎  
十九分五十分

町

番地

右北側振地



地震  
 地震ニ感セシ地名  
 地震ニ感セシ地名  
 地震ニ感セシ地名

地震報告  
 明治四十五年 第三三三號

地名	震動年月日	震動時間	震動方向	震動強弱	震動性質	雜記
葛北	甲午年五月廿一日	午後一時四分四十三秒	北、北東、東、南東、南、南西、西、北西、八方位	微、弱、強、烈ノ四種ニ分記スヘシ	水平動、上下動、聲響ノ有無ヲ記スヘシ	<p>地震ニ感セシ地名                      地震ニ感セシ地名                      地震ニ感セシ地名</p> <p>葛北</p> <p>甲午年五月廿一日 午後一時四分四十三秒</p> <p>一分三八八秒</p> <p>（地震計ニ見）</p> <p>不詳</p> <p>微（人体ニ感覺アリ）</p> <p>上初下 聲響ナシ</p> <p>初期微動 八〇秒                      主要動 一五九秒                      終期微動 一分四九秒</p> <p>平均周期 最長周期 全正周期                      八秒 〇・五秒 〇・八秒</p>

報告者住所姓名

國郡

村町

番地

葛北







地震ニ感セシ地名  
ナ記スヘシ

地震報告

明治四十五年 第三三二號

地名

地震ニ感セシ地名  
ナ記スヘシ

其北

震動ノ年月日

年月日時及分秒ヲ  
記スヘシ(標準時)

四十五年五月廿九日午後九時四十分至

震動ノ時間

震動ノ初ヨリ震動  
ノ終マテノ時及分  
秒ヲ記スヘシ

二十分

(地動計)

震動ノ方向

北、北東、南東、南、南西、西、北西ノ八方位ニ分記スヘシ

不詳

震動ノ強弱

微、弱、強、烈ノ四種ニ分記スヘシ

微(人々ノ感覚アリ)

ナレハアリノ誤信訂正方ヤカク

震動ノ性質

水平動、上下動、聲響ノ有無ヲ記スヘシ

地動計ニ依リ

聲響アリ

稍急

雜記

前項ニ洩レタルモルヲシヘシ

地動計ニ依リ  
初期微動 九〇秒  
二期微動 一六五秒  
三期微動 一〇五秒  
終期微動 一八八秒

平均周期 最長及最短 全直距  
一〇秒 二一八秒 一〇秒

報告者住所姓名

國郡

町村

番地

其北側候所





訂正

世書部名 三三号

微名人作ニ感覚ナシ

微名人作ニ感覚ナリノ誤



地震 報告 明治四十五年 第三四號

地名  
地震ニ感セシ地名  
ヲ記スヘシ

震動年月日  
年月日時及分秒ヲ  
記スヘシ(標準時)

震動時間  
震動ノ初ヨリ震動  
秒ヲ終マテノ時及分  
秒ヲ記スヘシ

震動方向  
北、北東、東、南東、南、南西、西、北西ノ八方位  
ニ分記スヘシ

震動強弱  
微、弱、強、烈ノ四種ニ  
分記スヘシ

震動性質  
水平動、上下動、聲響  
ノ有無ヲ記スヘシ

其北

甲五午六月五日午後七時二十分十四秒

下方十二秒五

(北初計三三)

不詳

微(大感覚ナシ)

上初等、聲響ナシ

極微、不詳、不明

前項ニ決シテ入部

所姓名

國郡

村町

番地

北側 核研



此谷  
 地震ニ感セシ地谷  
 地震ニ感セシ地谷  
 地震ニ感セシ地谷  
 地震ニ感セシ地谷

地震  
 報告  
 明治四五年 第三五號

地名  
 地震ニ感セシ地谷  
 ナ記スヘシ

震年月日  
 年月日時及分秒ヲ  
 記スヘシ(標準時)

震動ノ時間  
 震動ノ初ヨリ震動  
 ノ終マテノ時及分  
 秒ヲ記スヘシ

震動ノ方向  
 北、北東、東、南東、南、南  
 西、西、北西ノ八方位  
 ニ分記スヘシ

震動ノ強弱  
 微、弱、強、烈ノ四種ニ  
 分記スヘシ

震動ノ性質  
 水平動、上下動、聲響  
 ノ有無ヲ記スヘシ

雜記  
 前項ニ洩レタルモノ  
 ナシヘシ

楚地  
 四十五年六月六日午前二時十分五十五秒

不詳  
 地部計(元)

微(人感、感覺ナシ)

格微、上、中、下、聲響ナシ

地部計(元)

初期微動 一五二秒  
 主要動 三七二秒  
 後期微動 分三五八秒

地部計(元) 皇土振協 全道開

一五二秒 〇一九秒 一〇秒

地部計(元) 二分三八二秒

報告者住所姓名

國郡

村町

番地

此則候片

明治四十三年九月松浦屋印行



東京府

地震報告

明治四五年 第三六號

地名 地震ニ感セシ地名  
ヲ記スヘシ

其地

年月日 年月日時及分秒ヲ  
記スヘシ(標準時)

甲午年六月七日午後九時十二分二十五秒

震動ノ時間 震動ノ初ヨリ震動  
ノ終マテノ時及分  
秒ヲ記スヘシ

一分十五秒

地動計ニ見

震動ノ方向 北、北東、東、南東、南、南  
西、西、北西ノ八方位  
ニ分記スヘシ

不詳

震動ノ強弱 微、弱、強、烈ノ四種ニ  
分記スヘシ

微(人作)感覚ナシ

震動ノ性質 水平動、上下動、聲響  
ノ有無ヲ記スヘシ

上下初至ニ聲響ナシ

前項ニ淺レモルダシ  
ノ入部

極微地震ニテ詳細不明

報告者住所姓名

國郡

町村

番地

台北

候時





地震  
 明治四十五年  
 第三七號  
 報告  
 其北

報告者住所姓名	國郡	町	番地	地名	年月日時及分秒	震動ノ時間	震動ノ方向	震動ノ強弱	震動ノ性質	雜記	
										前項ニ洩レタルモルヲ	前項ニ入ルヘシ
其北				其北	四十五年六月十四日午前九時五分三分	二分四十四秒	不詳	微	上下動	平均周期 最大振幅 全周期	<p>地震ニ感セシ地名ヲ記スヘシ</p> <p>年月日時及分秒ヲ記スヘシ(標準時)</p> <p>震動ノ初ヨリ震動ノ終マテノ時及分秒ヲ記スヘシ</p> <p>北、北東、東、南東、南、南西、西、北西、北、八方位</p> <p>微、弱、強、烈ノ四種ニ分記スヘシ</p> <p>水平動、上下動、聲響ノ有無ヲ記スヘシ</p>
其北				其北	四十五年六月十四日午前九時五分三分	二分四十四秒	不詳	微	上下動	平均周期 最大振幅 全周期	<p>地震ニ感セシ地名ヲ記スヘシ</p> <p>年月日時及分秒ヲ記スヘシ(標準時)</p> <p>震動ノ初ヨリ震動ノ終マテノ時及分秒ヲ記スヘシ</p> <p>北、北東、東、南東、南、南西、西、北西、北、八方位</p> <p>微、弱、強、烈ノ四種ニ分記スヘシ</p> <p>水平動、上下動、聲響ノ有無ヲ記スヘシ</p>



報告者住所姓名

國郡

町

番地

其北 則候新

明治四十三年九月松浦屋印行

地震計観測

初期微動 一七二秒

主要動 三一七秒

終期微動 一五五三秒

総計 二八四四一秒

平均周期 最大振幅 全周期





第九八

地震報告

明治四十五年 第三八號

報告者住所姓名	國郡	町村	番地	雜記		震動ノ性質	震動ノ強弱	震動ノ方向	震動ノ時間	震動ノ年月日時	地名
				前項ニ洩レタルモノ	ノモルタルシヘス入部						
					極微地震ニシテ詳細不明	水平動、上下動、聲響ノ有無ヲ記スヘシ	微、弱、強、烈ノ四種ニ分記スヘシ	北、北東、東、南東、南、西、西北、北西ノ八方位ニ分記スヘシ	震動ノ初ヨリ震動ノ終マテノ時及分秒ヲ記スヘシ	年月日時及分秒ヲ記スヘシ(標準時)	地震ニ感セシ地名ヲ記スヘシ
						未、初、無、聲響ナシ	微 (一人作、感覚ナシ)	不詳	五七秒	四十五年六月廿一日午後四時五十六分十五秒	其北
									地動計ニヨリ		



名北 必候 時

此 震 報 告 冊 第 三 八 號

九八 地 震 報 告 冊 第 三 八 號  
 明治四十五年 第三九號

地名	地震ニ感セシ地名 ヲ記スヘシ	年月日	震動ノ 時	震動ノ 時間	震動ノ 方向	震動ノ 強弱	震動ノ 性質	雜記	
								前項ニ洩レタル ノモルヲ入シ	記
其北		年月日時及分秒ヲ 記スヘシ(標準時)	震動ノ初ヨリ震動 ノ終マテノ時及分 秒ヲ記スヘシ	北、北東、東、南東、南、南 西、西、北西ノ八方位 ニ分記スヘシ	微、弱、強、烈ノ四種ニ 分記スヘシ	水平動、上下動、聲響 ノ有無ヲ記スヘシ	甚微 コシヲ 詳細不明		
								上下動並ニ聲響ナシ	
								微(人作ノ感覺ナシ)	
								不詳	
								五五秒五 (地動計ニ見)	
								同五年六月廿七日午前十時五十八分十秒	

報告者住所姓名

國 郡

村 町

番地

其北側核町





地名	年月日	震動ノ時間	震動ノ方向	震動ノ強弱	震動ノ性質	雜記
其北	甲午年六月廿四日午前零時十分四十九秒	一分・二七秒	不詳	微、弱、強、烈ノ四種ニ分記スヘシ	水平動、上下動聲響ノ有無ヲ記スヘシ	前項ニ洩レタルモルタルノシヘス入記 板微地甚ニシテ詳細不明

報告者住所姓名

國 郡

村 町

番地

台北側橋町

明治四十三年九月松浦屋印行



明治四十三年九月一日 地震 報告 第... 號

地名 九ノ

北

年月日 年月日時及分秒ヲ

四月廿四日 午前四時四分

時間 震動ノ初ヨリ震動ノ終マデノ時及分秒ヲ記スヘシ

四五秒

(地動計ニ云)

方向 北、北東、東、南東、南、南西、西、北西ノ八方位ニ分記スヘシ

不詳

震動ノ強弱 微、弱、強、烈ノ四種ニ分記スヘシ

微(有感)

震動ノ性質 水平動、上下動、聲響ノ有無ヲ記スヘシ

音動無、聲響有

雜記 前項ニ洩シテ入ルモノヲ記ス

極微ニシテ詳細不明

報告者住所姓名

國郡

村町

番地

北側候

明治四十三年九月松浦屋印行

地名	年月日時	震動時間	震動方向	震動強弱	震動性質	雜記
臺北	光緒三十年六月廿八日午前八時三十分三十五秒	三十分三十四秒	北、北東、東、南東、南、西南、西、北西、八方位	微、弱、強、烈ノ四種ニ分記スヘシ	水平動、上下動、聲響ノ有無ヲ記スヘシ	<p>                             地動計規則                              初期微動 一三五秒                              主要動 二五七秒                              後期微動 五五七秒                              總震動時間 二分三四秒                         </p> <p>                             平均周期 最大振幅 見上圖期                         </p>

報告者住所姓名

國郡

村町

番地 台北側候路



地名  
地震ニ感セシ地名  
ヲ記スヘシ

多北

年月日  
年月日時及分秒ヲ  
記スヘシ(標準時)

四五年七月一日 午前三時十分十三秒

震動ノ  
時間  
震動ノ初ヨリ震動  
ノ終マテノ時及分  
秒ヲ記スヘシ

一分八秒七

(地動計ニヨリ)

震動ノ  
方向  
北、北東、東、南東、南、南  
西、西、北西ノ八方位  
ニ分記スヘシ

不詳

震動ノ  
強弱  
微、弱、強、烈ノ四種ニ  
分記スヘシ

微(無感)

震動ノ  
性質  
水平動、上下動、聲響  
ノ有無ヲ記スヘシ

上下動、聲響ナシ

前項ニ洩ルモノ  
ノモルタレシハ  
雜記

地動計観測  
初期微動 九〇秒  
主要動 一五四秒  
終期微動 四四三秒  
餘震初動 一分〇八七秒  
平均周期 是六根陽 是上四期  
〇二〇七秒 〇一八秒

報告者住所姓名

國郡

村町

番地 多北側係





震 靈 辭 告  
 明 治 四 十 三 年 第 四 四 號

報 告 者 住 所 姓 名	國 郡 村 町	番 地	雜 記		震 動 之 質	震 動 之 強 弱	震 動 之 方 向	震 動 之 時 間	震 動 之 年 月 日	地 名
			前 項 之 記 載	其 他 之 記 載						
		北 洲 橋 町		前 項 之 記 載	水 平 動、上 下 動 聲 響 ノ 有 無 ヲ 記 ス ヘ シ	微、弱、強、烈ノ 四 種ニ 分 記 ス ヘ シ	北、北 東、東、南 東、南、南 西、西、北 西ノ 八 方 位 ニ 分 記 ス ヘ シ	震 動ノ 初 ヨリ 震 動 ノ 終 マ テ ノ 時 及 分 秒 ヲ 記 ス ヘ シ	年 月 日 時 及 分 秒 ヲ 記 ス ヘ シ (標 準 時)	地 震ニ 感 セ シ 地 名 ヲ 記 ス ヘ シ
				極 微 々 々 洋 綱 不 明	去 初 五、聲 響 ナシ	微 (直 感)	不 詳	四 十、少。	四 十 五 年 七 月 廿 五 日 午 前 時 五 分 四 秒 妙	北 洲

明 治 四 十 三 年 九 月 松 浦 屋 印 行





地震  
 地震ニ感セシ地名  
 地震ニ感セシ地名  
 地震ニ感セシ地名  
 地震ニ感セシ地名  
 地震ニ感セシ地名

地震  
 地震ニ感セシ地名  
 地震ニ感セシ地名  
 地震ニ感セシ地名  
 地震ニ感セシ地名  
 地震ニ感セシ地名

報告者住所姓名	國郡	村町	番地	雜記	地震ノ性質	強弱	震動ノ方向	震動ノ時間	年月日	地名
				<p>板波位其浪跡ヲ識別シ得ル</p>	<p>水平動、上下動、聲響ノ有無ヲ記スヘシ</p>	<p>微弱、強、烈ノ四種ニ分記スヘシ</p>	<p>北、北東、東、南東、南、西、西北、西ノ八方位ニ分記スヘシ</p>	<p>震動ノ初ヨリ震動ノ終マテノ時及分秒ヲ記スヘシ</p>	<p>年月日時及分秒ヲ記スヘシ(標準時)</p>	<p>地震ニ感セシ地名ヲ記スヘシ</p>
					<p>亦初至ニ聲響アリ</p>	<p>微(無感)</p>	<p>不詳</p>	<p>十七分一</p>	<p>四十五年七月三日午後二時五十九分十三秒</p>	<p>其地</p>
								<p>(地初至云々)</p>		



明治四十五年 第四五號

明治四十四年 第四六號  
 地 震 報 告  
 明治四十五年 第四六號

報告者住所姓名	國 郡 村 町	番地	雜 記		震動ノ性質	強 弱	震動ノ方 向	震動ノ時 間	震動ノ時 間	震動ノ年 月 日	地 名
			前項ニ洩レタルモルヲ入シ	ノモルヲ入シ							
					水平動、上下動聲響ノ有無ヲ記スヘシ	微、弱、強、烈ノ四種ニ分記スヘシ	北、北東、東、南東、南、西、西北、西ノ八方位ニ分記スヘシ	秒ヲ終マテノ時及分秒ヲ記スヘシ	震動ノ初ヨリ震動ノ終マテノ時及分秒ヲ記スヘシ(標準時)	年月日時及分秒ヲ記スヘシ(標準時)	地震ニ感セシ地名ヲ記スヘシ
				柱微、地震ニシテ洋網不明		微(有感)	大洋	十六秒	四十五年七月三日午後三時四十分三十五秒	其北	
						上下初至、聲響ナシ					

明治四十三年九月松浦屋印行





地震 報告 明治四十五年 第四七號

地名	震年月日	震動時間	震動方向	震動強弱	震動性質
東北	年月日時及分秒ヲ記スヘシ(標準時)	震動ノ初ヨリ震動ノ終マデノ時及分秒ヲ記スヘシ	北、北東、東、南東、南、西、西、北、西ノ八方位ニ分記スヘシ	微、弱、強、烈ノ四種ニ分記スヘシ	水平動、上下動、聲響ノ有無ヲ記スヘシ
東北	四五年七月四日午後二時三十分至四時	平八分	不詳	微(有感)	平動、上下動、聲響ノ有無ヲ記スヘシ

相徴ニシテ、其振動ノ大ニシテ、

平動、上下動、聲響ノ有無ヲ記スヘシ

報告者住所姓名 國郡 町村 番地 東北

明治四十二年九月松浦洋行





地震ニ感セシ地名

馬見

年月日時及分秒  
記スヘシ(標準時)

甲午年七月八日午後六時三十分

震動ノ時間  
震動ノ初ヨリ震動ノ終マテノ時及分秒ヲ記スヘシ

一分三十分五

(地初計ニ記)

震動ノ方向  
北、北東、東、南東、南、南西、西、北西ノ八方位ニ分記スヘシ

不詳

震動ノ強弱  
微、弱、強、烈ノ四種ニ分記スヘシ

微(有感)

震動ノ性質  
水平動、上下動、聲響ノ有無ヲ記スヘシ

極微ノ音動アリ、聲響有リ

稍急

地初計取例

平均回期 最大振幅 巨回期

前項ニ依ルモルヲシテノ記

初期微動 一四三秒  
主要動 一七二秒  
後期微動 五七一秒  
総震動時間 一分三十分五

平均回期 一〇秒  
最大振幅 〇・〇九尺  
巨回期 一四秒

報告者住所姓名

國郡

村町

番地 北側 候所





地震 地震ニ憑リテ地震

地震 地震ニ感セシ地名  
報告 明治四五年 第四九號

報告者住所姓名	地名	地震年月日	地震時間	地震方向	地震強度	地震性質	前項ニ洩レシヘシノモルタルノ記
		年月日時及分秒ヲ記スヘシ(標準時)	震動ノ初ヨリ震動ノ終マテノ時及分秒ヲ記スヘシ	北、北東、東、南東、南、南西、西、北西ノ方位ニ分記スヘシ	微、弱、強、烈ノ四種ニ分記スヘシ	水平動、上下動、聲響ノ有無ヲ記スヘシ	
北側候所	芝北	四五年七月九日午後九時五十九分零八秒	四秒三	西洋	微(有感)	上下初至、聲響十ニ	松綴糸良、シテ詳細不明



報告者住所姓名

國郡

村町

番地

北側候所



地震報告  
 明治四十五年 第五〇號

地名	年月日時及分秒 記スヘシ(標準時)	震動ノ 時間	震動ノ 方向	震動ノ 強弱	震動ノ 性質	雜記	
						前項ニ 洩ルモ シヘス	前項ニ 洩ルモ シヘス
其北	四五年七月十日午前二時三十分三十四秒	三十分四〇秒三	北、北東、東、南東、南、南西、西、北西、西、北西ノ八方位	微、弱、強、烈ノ四種ニ分記スヘシ	水平動、上下動、聲響ノ有無ヲ記スヘシ	地動計測	初期微動 四分六秒 主要初動 A 一分五二四秒 B 三分一三六秒 終期微動 一分五二七秒 地動計測 四分三秒
下洋				微(無感)		初期微動、音響	緩慢

報告者住所姓名

國郡

町村

番地

北側候所

巖

巖質ニ懸チシ巖

巖

地震報告

地震報告

明治四十五年 第五一號

地名

地震ニ感セシ地名  
ヲ記スヘシ

其北

震動年月日

年月日時及分秒ヲ  
記スヘシ(標準時)

甲午年七月十二日午後一時四十分三十分

震動時間

震動ノ初ヨリ震動  
ノ終マテノ時及分  
秒ヲ記スヘシ

一分〇四四秒

(地動計ニ見)

震動方向

北、北東、東、南東、南、南  
西、西、北西ノ八方位  
ニ分記スヘシ

不詳

震動強弱

微、弱、強、烈ノ四種  
ニ分記スヘシ

微(無感)

震動性質

水平動、上下動、聲響  
ノ有無ヲ記スヘシ

上下動無聲響ナシ

雜記

前項ニ洩レタルモノ  
ノモルタレシハス入記

極微ニシテ詳細不明

報告者住所姓名

國郡

町村

番地 名北側候所

明治四十四年十一月古澤活版所發行



報告者住所姓名	國郡	町村	番地	雜記		震動ノ性質	震動ノ強弱	震動ノ方向	震動ノ時間	震動ノ年月日	地名
				前項ニ洩レタルノモルタルシヘス入記	前項ニ洩レタルノモルタルシヘス入記						
						水平動、上下動、聲響ノ有無ヲ記スヘシ	微弱、強、烈ノ四種ニ分記スヘシ	北、北東、東、南東、南、南西、西、西北、西ノ八方位ニ分記スヘシ	震動ノ初ヨリ震動ノ終マテノ時及分秒ヲ記スヘシ	年月日時及分秒ヲ記スヘシ(標準時)	地震ニ感セシ地名ヲ記スヘシ
						極微ニシテ詳細不明	微(無感)	不詳	四十四秒	四十五年七月十四日午後六時三十九分四十七秒	基北
						上下動並ニ聲響ナシ			(地動計ニ免)		



北側候所

報告者住所姓名	雜 記 前項ニ洩入ルモノ ノモルタルシヘス	震動ノ性質	震動ノ強弱	震動ノ方向	震動ノ時間	震動ノ年月日	地名
		<p>水平動、上下動、聲響 ノ有無ヲ記スヘシ</p>	<p>微、弱、強、烈ノ四種 ニ分記スヘシ</p>	<p>北、北東、東、南東、南、南西、西、北西、八方位 ニ分記スヘシ</p>	<p>震動ノ初ヨリ震動 ノ終マテノ時及分 秒ヲ記スヘシ</p>	<p>年月日時及分秒ヲ 記スヘシ(標準時)</p>	<p>地震ニ感ゼシ地名 ヲ記スヘシ</p>
<p>報告者住所姓名</p>	<p>微</p>	<p>微(無感)</p>	<p>不詳</p>	<p>四十五秒 (地震計ニ)</p>	<p>四十五年七月十五日夜一時五十分四十五秒</p>	<p>甘子此</p>	
<p>國 郡</p>	<p>シテ詳細不明</p>	<p>上下動、聲響有テシ</p>	<p>稍急</p>	<p></p>	<p></p>	<p></p>	
<p>村 町</p>							
<p>番地</p>							
<p>名</p>							



一七七

地震報告

明治四十五年 第五四號

報告者住所姓名	國郡	町村	番地	雜記		震動ノ性質	強弱	震動ノ方向	震動ノ時間	年月日時	地名
				前項ニ洩レタルノモルタルシヘス入記	記						
				極微ニシテ詳細不明		水平動、上下動、聲響ノ有無ヲ記スヘシ	微弱、強、烈ノ四種ニ分記スヘシ	北、北東、東、南東、南、西、西北、西、八方位ニ分記スヘシ	震動ノ初ヨリ震動ノ終マテノ時及分秒ヲ記スヘシ	年月日時及分秒ヲ記スヘシ(標準時)	地震ニ感セシ地名ヲ記スヘシ
				其北		上下動無一聲響有ナシ	微(無感)	不詳	四十八秒	甲午年七月十七日午前四時五十分至十時	
									(地部才見)		

測候所



出 各  
 七時スハ  
 地震ニ感セシ地名  
 其北

地 震 報 告  
 明治四五年 第五五 號

報告者住所姓名	國 郡 町 村 番地	雜 記		震動ノ性質	強 弱	震動ノ方向	震動ノ時間	震動ノ年月日時	地名
		前項ニ洩レタルモルヲノシヘス入記	記						
		緩慢 極微細石呀		水平動、上下動聲響ノ有無ヲ記スヘシ	微弱、強烈ノ四種ニ分記スヘシ	北、北東、東、南東、南、南西、西、北西ノ八方位ニ分記スヘシ	震動ノ初ヨリ震動ノ終マテノ時及分秒ヲ記スヘシ	年月日時及分秒ヲ記スヘシ(標準時)	地震ニ感セシ地名ヲ記スヘシ
				志部五ノ階層下ナリ	微(無感)	不詳	六十二秒	甲午年七月二十日午後六時零七分〇秒	其北
							(地部ヲ見)		

(明治四十四年十一月古澤清藏所印行)





明治四十四年十一月古澤活版所印行

地震報告 第五十七號

地名	年月日時及分秒 ノ 記スヘシ(標準時)	震動ノ 時間	震動ノ 方向	震動ノ 強弱	震動ノ 性質	雜記	
						前項ニ 洩入 タル ノモ ルタ レシ ヘス	前項 ノ記 ス
芦北	七月廿一日午後十時三十分四十分	一分四十分	北北東、東、南東、南、南西、西北、西、八方位	微弱、強、烈ノ四種 ニ分記スヘシ	水平動、上下動聲響 ノ有無ヲ記スヘシ	緩慢也 地帯并観例	初期微動 二三、一、二 主要動 二三、一、二 冷期微動 三三、一、二
			不詳	微弱(有感)	初期了 聲響了		手取河川 若石取河川 一四、一、二 〇、一、二 七、七

報告者住所姓名

國郡

町

番地

芦北町 尾崎 次郎

(明治四十四年十一月古澤活版所印行)



明治三十八年八月二日地震

震報告

明治四十五年 第五七號

報告者住所姓名	國郡	町村	番地	雜記		震動ノ性質	震動ノ強弱	震動ノ方向	震動ノ時間	震動ノ年月日時	地名
				前項ニ洩レタルモノ	ノモルタルシヘス入記						
					極微ニテ詳細不明	水平動、上下動聲響ノ有無ヲ記スヘシ	微、弱、強、烈ノ四種ニ分記スヘシ	北、北東、東、南東、南、西、西、北、西ノ八方位ニ分記スヘシ	震動ノ初ヨリ震動ノ終マテノ時及分秒ヲ記スヘシ	年月日時及分秒ヲ記スヘシ(標準時)	地震ニ感セシ地名ヲ記スヘシ
						上部至極響ナシ	微(無感)	不詳	早急	七月三日午後零時三十分十四秒。	基北
									(地動計ニ)		

(明治四十四年十一月古澤活版所印行)

北地測候所

地名

地震ニ感セシ地名  
ヲ記スヘシ

甚北

年月日時

年月日時及分秒ヲ  
記スヘシ(標準時)

七月廿五日午前五時四十分三十分

震動ノ時間

震動ノ初ヨリ震動  
ノ終マテノ時及分  
秒ヲ記スヘシ

四分五三九秒

(地動計ニ元)

震動ノ方向

北、北東、東、南東、南、南  
西、西、北西、北、方位  
ニ分記スヘシ

不詳

震動ノ強弱

微弱、強、烈ノ四種  
ニ分記スヘシ

微(真感)

震動ノ性質

水平動、上下動、聲響  
ノ有無ヲ記スヘシ

先初

聲響ナシ

何緩

雜記

前項ニ淺クモルタルノ  
入シヘス

地動計観測

初期微動 一六〇秒  
主要部 四七、一〇  
後期微動 三、五〇、八〇  
総振動時 四、五三、九〇

平均周期 廿六秒  
最大振幅 一、三〇  
最大傾 一、四八

報告者住所姓名

國郡

町村

番地

北側候所



明治三十八年八月二日地

震 報 告

明治四十五年

第 五 九 號

地名	年月日時及分秒 記スヘシ(標準時)	震動ノ初ヨリ震動ノ終マテノ時及分秒ヲ記スヘシ	震動ノ方向 北、北東、東、南東、南、南西、西、北西、八方位ニ分記スヘシ	震動ノ強弱 微、弱、強、烈ノ四種ニ分記スヘシ	震動ノ性質 水平動、上下動、聲響ノ有無ヲ記スヘシ	雜記	
						前項ニ洩レタルモノ	前項ニ洩レタルモノ
臺北	七月廿五日午前六時二分十三秒	六分二十秒三	不詳	微(有感)	未初了聲響ナシ	地動汁観測	平均週期 最長振幅
						初期振幅 一三〇何	
						主要振幅 三三二何	
						後期振幅 三五六何	
						終極振幅 六分三三何	

報告者住所姓名

國 郡

町 村

番地

台北 後街

(明治四十四年十一月古澤活版所印行)

地名 地震ニ感セシ地名  
ナ記スヘシ

年月日ノ 年月日時及分秒ヲ  
記スヘシ(標準時)

震動ノ 震動ノ初ヨリ震動  
ノ終マテノ時及分  
秒ヲ記スヘシ

震動ノ 北、北東、東、南東、南、南  
西、西、北西、八方位  
ニ分記スヘシ

震動ノ 微弱、強、烈ノ四種  
ニ分記スヘシ

震動ノ 水平動、上下動聲響  
ノ有無ヲ記スヘシ

雜記	前項ニ淺クモルヲノ
地動計観測	地動計観測
初期微動	初期微動
主要部	主要部
後期微動	後期微動
尾震部	尾震部

報告者住所姓名 國 郡 町 村 番地 方北側位

地名	年月日時及分秒	震動ノ時間	震動ノ方向	震動ノ強弱	震動ノ性質
其北	七月廿五日午後八時十九分四十秒	七分五〇八秒	北、北東、東、南東、南、南西、西、北西、八方位	微、弱、強、烈ノ四種ニ分記スヘシ	水平動、上下動、聲響ノ有無ヲ記スヘシ
地部才觀測					
初期微動					
主要部					
終期微動					
終期部					

地部才觀測  
 初期微動 一四七秒  
 主要部 四〇四秒  
 終期微動 六五七秒  
 終期部 七〇六秒

上下動了 聲響了 稍急

微(無感) 不詳 (地部才観)

平均四秒 最大振幅 全四期  
 一〇秒 〇四一秒 一三秒

報告者住所姓名

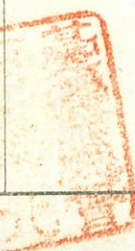
國 郡

村 町

番地

其北側信野

(明治四十四年十一月古澤藩版所印行)



大

新

八月二日

地震

報告

明治四十五年

第六二號

報告者住所姓名	地名	年月日時及分秒 ノ記スヘシ(標準時)	震動ノ時間	震動ノ方向	震動ノ強弱	震動ノ性質	雜記	
							前項ニ洩ルモルヲシヘス入記	前項ニ洩ルモルヲシヘス入記
北	北	七月廿六日 午前四時三十九分〇五分	一分二十三分五	北東、東、南東、南、西、西北、西、八方位	微、弱、強、烈ノ四種ニ分記スヘシ	水平動、上下動、聲響ノ有無ヲ記スヘシ	初期微動	初期微動
北	北	七月廿六日 午前四時三十九分〇五分	一分二十三分五	北東、東、南東、南、西、西北、西、八方位	微、弱、強、烈ノ四種ニ分記スヘシ	水平動、上下動、聲響ノ有無ヲ記スヘシ	初期微動	初期微動
北	北	七月廿六日 午前四時三十九分〇五分	一分二十三分五	北東、東、南東、南、西、西北、西、八方位	微、弱、強、烈ノ四種ニ分記スヘシ	水平動、上下動、聲響ノ有無ヲ記スヘシ	初期微動	初期微動
北	北	七月廿六日 午前四時三十九分〇五分	一分二十三分五	北東、東、南東、南、西、西北、西、八方位	微、弱、強、烈ノ四種ニ分記スヘシ	水平動、上下動、聲響ノ有無ヲ記スヘシ	初期微動	初期微動

初期微動

手為同報 是後為全國期

初期微動

一四二秒

二二秒

一四秒

〇〇四秒

報告者住所姓名

國 郡 村

番地

北

臺灣總督府 臺北

地名

臺北南門街 臺北測候所

震動年月日

四年七月五日午前七時五分五秒

震動時間

二分二九秒 (地動計より)

震動方向

北、北東、南東、南、西、西北、西、八方位

震動強弱

微 (人體感覺ナシ)

震動性質

上下動並聲響ナシ

前項ニ淺レタルモルタルノ入記  
 極微ノ地震ナリ  
 地動計  
 初期微動十四秒五  
 主要動十八秒六  
 終期微動一分五秒九

報告者住所姓名 國 郡 村町 番地 臺北測候所



高久、日向地

震 報 告

明治甲午年

第六四

號

報告者住所姓名	國郡町村	番地	雜記		震動ノ性質	震動ノ強弱	震動ノ方向	震動ノ時間	震動ノ年月日	地名
			前項ニ洩タルモルヲ入記ス	前項ニ洩タルモルヲ入記ス						
					水平動、上下動聲響ノ有無ヲ記スヘシ	微弱、強烈ノ四種ニ分記スヘシ	北、北東、東、南東、南、西、西北、西ノ八方位ニ分記スヘシ	震動ノ初ヨリ震動ノ終マテノ時及分秒ヲ記スヘシ	年月日時及分秒ヲ記スヘシ(標準時)	地震ニ感セシ地名ヲ記スヘシ
				極微ノ地震ナリ		微(人體ニ感覺ナリ)	—	三分の四秒四(地動計儀)	甲午年七月二十日午後三時。交分十三秒	臺北南門街 臺北測候所

臺北測候所

(明治四十四年十一月古澤活版所印行)



震動ニ感セシ地名

報告

明治四十五年

第六五

號

報告者住所姓名	國郡	村町	番地	雜記		震動ノ性質	震動ノ強弱	震動ノ方向	震動ノ時間	震動ノ年月日時	地名
				前項ニ洩レタルノモルタルヲ入シ	ノ有無ヲ記スヘシ						
			臺北測候所		極微地震ナリ	水平動、上下動、聲響ノ有無ヲ記スヘシ	微、弱、強、烈ノ四種ニ分記スヘシ	北、北東、東、南東、南、南西、西、北西ノ八方位ニ分記スヘシ	震動ノ初ヨリ震動ノ終マテノ時及分秒ヲ記スヘシ	年月日時及分秒ヲ記スヘシ(標準時)	地震ニ感セシ地名ヲ記スヘシ
					極微地震ナリ	上下動並声響ナシ	微(人体ニ感覺ナシ)	1	二分十二秒九	四十五年七月五日午後十時三十七分五秒	臺北南門街 臺北測候所

番地 臺北測候所

大正元年 第六六號

臺北南門街 臺北測候所

大正元年七月三日午前時五分五秒

一分。七秒八 (地動計法也)

北、北東、南東、南、南西、西北、西、北西、八方位

微 (人體感覺なし)

上下動並ニ音響あり

極微ノ地震ナリ

地名	年月日時	震動ノ時間	震動ノ方向	震動ノ強弱	震動ノ性質	雜記
地震ニ感セシ地名 ヲ記スヘシ	年月日時及分秒ヲ 記スヘシ(標準時)	震動ノ初ヨリ震動 ノ終マテノ時及分 秒ヲ記スヘシ	北、北東、南東、南、 南西、西北、西、北西、 八方位	微弱、強烈ノ四種 ニ分記スヘシ	水平動、上下動、聲響 ノ有無ヲ記スヘシ	前項ニ洩入ルモノ ヲノモルタレシハス

報告者住所姓名 國 郡 村町 番地 臺北測候所



臺北測候所

震

報告

大正元年

第六七號

號

地名  
地震ニ感スル地名  
ヲ記スヘシ

臺北南門街 臺北測候所

年月日  
年月日時及分秒ヲ  
記スヘシ(標準時)

大正元年八月五日午後七時九分三十七秒

震動ノ  
時間  
震動ノ初ヨリ震動  
ノ終マテノ時及分  
秒ヲ記スヘシ

七分十三秒一 (地動計ニ依ル)

震動ノ  
方向  
北、北東、東、南東、南、南  
西、西、北西、八方位  
ニ分記スヘシ

震動ノ  
強弱  
微弱、強、烈ノ四種  
ニ分記スヘシ

微 (人体感覺十シ)

震動ノ  
性質  
水平動、上下動、聲響  
ノ有無ヲ記スヘシ

上下動並ニ聲響ナシ

雜記  
前項ニ淺レタル  
ノモルタルヲ入  
シヘス

極微ノ地震ニ事ナリ

報告者住所姓名

國郡

村町

番地 臺北測候所

臺北高地

震報

大正元年 第六八號

臺北南門街 臺北測候所

大正元年八月五日午後九時四分至六秒

一分の五秒の (地動計三依)

1

微 (人体ニ感覺ナシ)

上下動並音響ナシ

極微ノ地震

地名	年月日時	震動ノ時間	震動ノ方向	震動ノ強弱	震動ノ性質	雜記	
						前項ニ洩入シ	前項ニ洩入シ
臺北南門街 臺北測候所	大正元年八月五日午後九時四分至六秒	一分の五秒の (地動計三依)	1	微 (人体ニ感覺ナシ)	上下動並音響ナシ	極微ノ地震	

報告者住所姓名 國 郡 町 村 番地 臺北測候所

地震ニ感セシ地名  
 北、北東、東、南東、南、南西、西、北西ノ八方位  
 二、分記スヘシ  
 微弱、強、烈ノ四種  
 二分記スヘシ  
 微、弱、強、烈ノ四種  
 二分記スヘシ  
 水平動、上下動、聲響ノ有無ヲ記スヘシ  
 地震ニ感セシ地名ヲ記スヘシ  
 年月日時及分秒ヲ記スヘシ(標準時)  
 震動ノ初ヨリ震動ノ終マテノ時及分秒ヲ記スヘシ  
 震動ノ時間  
 震動ノ方向  
 震動ノ強弱  
 震動ノ性質  
 雜  
 前項ニ洩レタルモルヲノ記  
 報告者住所姓名  
 國 郡 町 村  
 番地  
 臺北測候所  
 大正元年 第六九 號

臺北南門街 臺北測候所

大正元年八月六日午時四時三十分。五秒

七分四秒六 (地動計ニ依リ)

1

微(全体ニ感覚ナシ)

上下動並ニ聲響ナシ

極微ノ地震ナリ

地動計

初期微動十三秒三

終期微動七分三秒三

主要動二秒〇 〇.二五秒

報告者住所姓名

國 郡

町 村

番地 臺北測候所



地震二感セシ地名  
 大正元年八月七日午前七時五分至五秒  
 大正元年 第七〇號  
 臺北測候所  
 臺北測候所  
 臺北測候所

報告者住所姓名	國郡町	地名	年月日時	震動ノ時間	震動ノ方向	震動ノ強弱	震動ノ性質	雜記	
								年月日時及分秒ヲ記スヘシ	前項ニ洩レタルノモルタレシハス入記
		臺北南門街 臺北測候所	大正元年八月七日午前七時五分至五秒	二分五秒四	北、北東、東、南東、南、西、西北、西南、八方位	微弱、強、烈ノ四種ニ分記スヘシ	水平動、上下動聲響ノ有無ヲ記スヘシ	極微ノ地震ナリ	極微ノ地震ナリ
		臺北測候所	大正元年八月七日午前七時五分至五秒	二分五秒四	北、北東、東、南東、南、西、西北、西南、八方位	微弱、強、烈ノ四種ニ分記スヘシ	水平動、上下動聲響ノ有無ヲ記スヘシ	極微ノ地震ナリ	極微ノ地震ナリ

臺北測候所

二九

地 震

報 告

大正 元年

第 七 一 號

報 告 者 住 所 姓 名	國 郡 村 町	雜 記		震 動 之 質	強 弱	震 動 之 方 向	震 動 之 時 間	震 動 之 年 月 日	地 名
		前 項 之 記 入	淺 濁 之 記 入						
				水 平 動、上 下 動 聲 響 ノ 有 無 特 記 スヘシ	微、弱、強、烈ノ四種 ニ 分 記 スヘシ	北、北東、東、南東、南、南 西、西、北西ノ八方位 ニ 分 記 スヘシ	震 動 ノ 初 ヨリ 震 動 ノ 終 マテ ノ 時 及 分 秒 特 記 スヘシ	年 月 日 時 及 分 秒 記 スヘシ (標 準 時)	地 震 ニ 感 セ シ 地 名 ヲ 記 スヘシ
			極 微 之 地 震 ナリ	上 下 動 之 聲 響 ナリ	微 (人 体 ニ 感 覺 ナシ)	1	大 正 元 年 八 月 十 日 午 後 八 時 十 分 三 秒 七 毫 分 三 十 六 秒 〇 (地 動 計 因 凡)	臺 北 南 門 街 臺 北 測 候 所	

臺 北 測 候 所

(明治四十四年十一月古澤清版所印行)



地震

報告

大正元年 第七二號

地名

地震ニ感セシ地名  
ヲ記スヘシ

臺北南門街

臺北測候所

震動ノ年月日

年月日時及分秒ヲ  
記スヘシ(標準時)

大正元年八月十二日午前二時五分至秒

震動ノ時間

震動ノ初ヨリ震動  
ノ終マテノ時及分  
秒ヲ記スヘシ

五分三十四秒(地動計圖見)

震動ノ方向

北、北東、東、南東、南、南西、西、北西、八方位  
ニ分記スヘシ

—

震動ノ強弱

微弱、強、烈ノ四種  
ニ分記スヘシ

微(人伴ニ感セザシ)

震動ノ性質

水平動、上下動、聲響  
ノ有無ヲ記スヘシ

極微、上下動ヲ感セザシ

稍々急无極微九地響アリ

地動計

初期微動

九秒八

至主要動

十六秒六

〇一五耗

至主要動

十二秒六

〇一五耗

終期微動

四秒五五秒

臺北測候所

雜記

前項ニ洩レタルモノ  
ノ入記スヘシ

報告者住所姓名

國 郡

村 町

番地



大正元年八月十一日

地震

報告

大正元年 第七三號

報告者住所姓名	國郡町村	雜記		震動ノ性質	強弱	震動ノ方向	震動ノ時間	年月日時	地名
		前項ニ洩シテモルヲ	記						
		地震計	稍々急性尤激甚なり	水平動、上下動聲響ノ有無ヲ記スヘシ	微、弱、強、烈ノ四種ニ分記スヘシ	北、北東、東、南東、南、南西、西、北西ノ八方位ニ分記スヘシ	震動ノ初ヨリ震動ノ終マテノ時及分秒ヲ記スヘシ	年月日時及分秒ヲ記スヘシ(標準時)	地震ノ感セシ地名ヲ記スヘシ
		初期微動	十六秒二			一		大正元年八月十一日午前十時四十分一秒	臺北南門街
		主要動	十三秒三						臺北測候所
		終期微動	廿二秒四						
			二分十四秒三						
			平均週期						
			最大振幅						
			週期						

臺北測候所

(明治四十四年十一月古澤活版所印行)

臺灣測候所  
 大正元年  
 第七四號

臺灣測候所  
 大正元年八月十一日  
 地震

報告  
 大正元年 第七四號

臺北南門街 臺北測候所

大正元年八月十一日午後九時十七分十八秒

四分四十七秒六 (地動計二四八)

1

微(人体感覺なし)

極微ノ上下動あり甚強なり

極微ノ地震あり

地動計

初期微動 一八秒二  
 主要動 五二秒五  
 終期微動 三分三六秒九

地名	年月日時及分秒ヲ記スヘシ(標準時)	震動ノ時間	震動ノ方向	震動ノ強弱	震動ノ性質
地震ニ感ゼシ地名ヲ記スヘシ	年月日時及分秒ヲ記スヘシ(標準時)	震動ノ初ヨリ震動ノ終マテノ時及分秒ヲ記スヘシ	北、北東、東、南東、南、南西、西、北西、八方位ニ分記スヘシ	微、弱、強、烈ノ四種ニ分記スヘシ	水平動、上下動、聲響ノ有無ヲ記スヘシ

前項ニ洩ルモノヲノモルタレシハス入記

報告者住所姓名

國 郡 町 村

臺北測候所

(明治四十四年十一月古澤活版所印行)

大正元年八月廿二日 震

報告

大正元年 第七五號

臺北南門街 臺北測候所

大正元年八月十二日 午後十時七分五秒

四分〇八秒一 (地動計目録)

震動ノ時間  
震動ノ初ヨリ震動ノ終マテノ時及分秒ヲ記スヘシ

震動ノ方向  
北、北東、東、南東、南、南西、西、北西ノ八方位ニ分記スヘシ

震動ノ強弱  
微弱、強、烈ノ四種ニ分記スヘシ

微 (人伴感覺十二)

震動ノ性質  
水平動、上下動、聲響ノ有無ヲ記スヘシ

上下動並声響十二

雜記  
前項ニ洩タルモノヲノモルシヘシ

極微ノ地震ナリ  
地動計  
初期微動 二六秒四  
重要動 一分十五秒五  
終期微動 二分三秒三

報告者住所姓名

國 郡

町 村

臺北測候所

明治四十四年十一月古澤活版所印行

震地

震報

大正元年 第七六號

地名	年月日時	震動ノ時間	震動ノ方向	震動ノ強弱	震動ノ性質	雜記	
						前項ニ洩レタルモノ	前項ニ洩レタルモノ
臺北南門街	大正元年八月十七日午前一時五分三秒	震動ノ初ヨリ震動ノ終マテノ時及分秒ヲ記スヘシ	北北東、東、南、東南、南、西、西北、西ノ八方位ニ分記スヘシ	微弱強烈ノ四種ニ分記スヘシ	水平動上下動聲響ノ有無ヲ記スヘシ		
臺北測候所	大正元年八月十七日午前一時五分三秒	震動ノ初ヨリ震動ノ終マテノ時及分秒ヲ記スヘシ	北北東、東、南、東南、南、西、西北、西ノ八方位ニ分記スヘシ	微弱強烈ノ四種ニ分記スヘシ	水平動上下動聲響ノ有無ヲ記スヘシ		

報告者住所姓名

國

郡

村町

臺北測候所

臺北南門街 臺北測候所  
 大正元年八月十七日午前一時五分三秒  
 震動計(見)

微(人體ニ感覚ナシ)  
 稍急 微々上下動アリ 甚弱ナシ

地震報告 大正元年 第七七 號

地名 地震ニ感セシ地名  
 臺北南門街 臺北測候所

年月日 年月日時及分秒ヲ  
 大正元年八月十九日午前五時三十分五十七秒七

震動ノ時間 震動ノ初ヨリ震動ノ終マテノ時及分秒ヲ記スヘシ  
 二十分四十七秒九 (地動計ノ圖ニ)

震動ノ方向 北北東、東南東、南南西、西北西ノ八方位ニ分記スヘシ  
 北々西一南々東

震動ノ強弱 微弱、強烈ノ四種ニ分記スヘシ  
 弱 (吾居度弱キ方)

震動ノ性質 水平動、上下動、聲響ノ有無ヲ記スヘシ  
 水平動並上下動ニシテ甚ク強キ

雜記 前項ニ洩タルモノモルシハ入記  
 地動計  
 稍々大々地動ニシテ家屋動揺ス  
 初期微動 十九秒三  
 主要動 三十分六秒六  
 終期 一分十七秒二  
 終期 一分十七秒八  
 最大振幅 五 一耗二五  
 平均週期 一秒四三  
 二秒〇三  
 二秒七

報告者住所姓名  
 國 郡 町 村  
 臺北測候所

地 震 報 告 大正元年 第七十八號

地名 地震ニ感セシ地名  
ナ記スヘシ  
臺北南門街 臺北測候所

年月日ノ 年月日時及分秒ヲ  
記スヘシ(標準時)  
大正元年八月五日午時三十分五分廿秒。

震動ノ 震動ノ初ヨリ震動  
ノ終マテノ時及分  
秒ヲ記スヘシ  
壹分五十九秒二 (地動計ニ依リ)

震動ノ 北、北東、南東、南、南  
西、西北、西、八方位  
ニ分記スヘシ

震動ノ 微弱、強、烈ノ四種  
ニ分記スヘシ  
微 人体感覺ナシ

震動ノ 水平動、上下動、聲響  
ノ有無ヲ記スヘシ  
上下動及声響早シ

雜記 前項ニ洩タルモルヲノ  
入記スヘシ  
極微ノ地震ナリ  
地動計  
初期微動 七秒五  
主要微動 七秒五  
終期微動 一分五十四秒二  
口振。七 初期不感

報告者住所姓名

國

郡

町 村

臺地 臺北測候所



地震報告

大正元年 第七九號

地名	震動年月日時	震動ノ時間	震動ノ方向	震動ノ強弱	震動ノ性質	雜記	
						前項ニ洩レタルノモルタル	項前ノ入記
臺北南門街 臺北測候所	大正元年八月二十五日午後四時四十分至五十分	震動ノ初ヨリ震動ノ終マテノ時及分秒ヲ記スヘシ	北、北東、東、南東、南、南西、西、北西ノ八方位ニ分記スヘシ	微弱強烈ノ四種ニ分記スヘシ	水平動、上下動聲響ノ有無ヲ記スヘシ	極微ノ地震ナリ	
						極微ノ上下動アリ	
						極微ノ上下動アリ	

報告者住所姓名

國 郡

村 町

臺北測候所



大正元年 第八〇號

臺北南門街 臺北測候所

大正元年八月二十六日午後九時五分至七秒二

三分五秒八 (地動計、免)

—

微 (人体、感覺ナシ)

極微、上下動、了、声、僅、ナシ

極微、也、表、ナリ

記 雜	性 震 強	震 動 弱	方 震 方	震 動 向	時 震 時	震 動 間	年 震 年	月 震 月	日 震 日	地 震 地	名 震 名
ナノモルタルニシヘス入記	水 平 動 上 下 動 聲 響	分 記 ス ヘ シ	北 北 東 東 南 東 南 南	西 西 北 北 西 西 八 方 位	二 分 記 ス ヘ シ	震 動 ノ 初 ヨリ 震 動	ノ 終 マ テ ノ 時 及 分	秒 ナ 記 ス ヘ シ	年 月 日 時 及 分 秒 ナ 記 ス ヘ シ (標 準 時)	地 震 感 セ シ 地 名	ナ 記 ス ヘ シ

報告者住所姓名 國 郡 町 村 臺 北 測 候 所

地震

報告

大正元年

第八一〇號

臺北南門外

臺北測候所

大正元年九月七日午時廿七時廿分五秒

七分二十六秒。(地動計三倍)

1

微(人体感覺ナシ)

極微ノ上下動アリ赤外線ナシ

極微ノ地震ナリ

地動計  
初期微動十六秒。主要動一分。秒平均週期一秒

三最大振幅の概七。終期微動六分十秒のナリ

地名	地震ニ感セシ地名 ヲ記スヘシ	年月日時及分秒ヲ 記スヘシ(標準時)	震動ノ 時間	震動ノ 方向	震動ノ 強弱	震動ノ 性質	雜記	
							前項ニ洩レタルモノ ヲ入シヘス	前項ニ洩レタルモノ ヲ入シヘス
臺北南門外	臺北測候所	大正元年九月七日午時廿七時廿分五秒	七分二十六秒。(地動計三倍)	1	微(人体感覺ナシ)	極微ノ上下動アリ赤外線ナシ	地動計 初期微動十六秒。主要動一分。秒平均週期一秒	三最大振幅の概七。終期微動六分十秒のナリ

報告者住所姓名

國 郡 町

臺地 臺北測候所

臺北地 震 報 告 大正元年 第八二號

地名	地震ニ感セシ地名 ヲ記スヘシ	年月日時及分秒ヲ 記スヘシ(標準時)	震動ノ 時間	震動ノ 方向	震動ノ 強弱	震動ノ 性質	雜記	
							前項ニ洩タルモノ ノ入記	他ノ記
臺北南門街 臺北測候所		大正元年九月廿午前三時三十分十秒			微弱(人體ニ感覺ナシ)	極微ノ上下動アリ 素儼ナシ	極微ノ地動	初期微弱 主要動 三 終期微弱 二
臺北測候所		大正元年九月廿午前三時三十分十秒			極微ノ上下動アリ 素儼ナシ	極微ノ地動	初期微弱 主要動 三 終期微弱 二	

臺北測候所

重複ニシテ  
週期不明

國 郡 町

報告者住所姓名

此 震 報 告 冊  
 明治二十二年 第八三號  
 大正十二年 第八三號

報告者住所姓名	國 郡 村 町 番地	雜 記		震動ノ性質	震動ノ強弱	震動ノ方向	震動ノ時間	震動ノ年月日	地名
		前項ニ洩レタルノモルヲ入シ	ノモルヲ入シ						
			極微ノ地震ニシテ詳細不明	水平動、上下動、聲響ノ有無ヲ記スヘシ	微弱、強、烈ノ四種ニ分記スヘシ	北、北東、東、南東、南、西、西北、西ノ八方位ニ分記スヘシ	震動ノ初ヨリ震動ノ終マテノ時及分秒ヲ記スヘシ	年月日時及分秒ヲ記スヘシ(標準時)	地震ニ感セシ地名ヲ記スヘシ
				上節並聲響ナシ	微(無感)	不詳	五十分	九月廿二日午後十時十六分三十五秒	甚北
							(地初計ニ完)		

臺北府臺北  
 臺北府臺北  
 臺北府臺北



八二七

地震報告

明治廿六年 第八四號

報告者住所姓名	雜記	震動ノ性質	震動ノ強弱	震動ノ方向	震動ノ時間	震動ノ年月日	地名
國 郡 村 町 番地 名北側候	性 地部計観測 性 初期微動 二期微動 三期微動 總震動係五回	水平動、上下動聲響 ノ有無ヲ記スヘシ	微弱、強、烈ノ四種 ニ分記スヘシ	北、北東、東、南東、南、南西、西、北西ノ八方位 ニ分記スヘシ	震動ノ初ヨリ震動ノ終マテノ時及分秒ヲ記スヘシ	年月日時及分秒ヲ記スヘシ(標準時)	地震ニ感セシ地名ヲ記スヘシ
	平谷町 日笠之松陽	微(有感)	微(有感)	不詳	四五秒、四	九月廿八日午前一時四十分至十五秒	甚北
	平谷町 日笠之松陽	微(有感)	微(有感)	不詳	四五秒、四	九月廿八日午前一時四十分至十五秒	甚北



八十八地 震 報 告  
 明治 廿六年 第八五 號

地名	年月日時及分秒ヲ記スヘシ(標準時)	震動ノ初ヨリ震動ノ終マテノ時及分秒ヲ記スヘシ	震動ノ方向	震動ノ強弱	震動ノ性質	雜記
						前項ニ洩レタルノモルヲ入記ス
基隆	九月廿日午後二時五十分三十二秒	四十秒	不詳	微(弱)	微(弱)ノ四種ニ分記スヘシ	水平動、上下動、聲響ノ有無ヲ記スヘシ 柳 微 地震、上下動、不詳

報告者住所姓名

國 郡

村 町

番地

台北 橋頭



地震

震報

明治

九年

第八六號

報告者住所姓名	國郡	町	番地名	地名	震動年月日	震動時間	震動方向	震動強弱	震動性質	雜記
					年月日時及分秒ヲ記スヘシ(標準時)	震動ノ初ヨリ震動ノ終マテノ時及分秒ヲ記スヘシ	北北東東南東南南西西北西ノ八方位ニ分記スヘシ	微弱強烈ノ四種ニ分記スヘシ	水平動上下動聲響ノ有無ヲ記スヘシ	前項ニ洩タルモルヲシヘス入記
				甘藷北	拾月五日	正午	西	微	上下動了聲響ナシ	地部計観測 初期微初 一五ニ秒 主季 初二 一一三秒 所期微初 一三三秒 拾月五日 四共四秒 拾月五日 一五二五ニ秒
				甘藷北	拾月五日	正午	西	微	上下動了聲響ナシ	平均週期 長又振幅 全南期 〇九秒 〇一〇概 〇九秒 一〇秒 〇〇八概 一〇秒
				甘藷北	拾月五日	正午	西	微	上下動了聲響ナシ	平均週期 長又振幅 全南期 〇九秒 〇一〇概 〇九秒 一〇秒 〇〇八概 一〇秒



八十九  
地

震 報 告

明治 六年 第八七 號

報告者住所姓名	地名	震動年月日	震動時間	震動方向	震動強弱	震動性質
		年月日時及分秒ヲ 記スヘシ(標準時)	震動ノ初ヨリ震動 ノ終マテノ時及分 秒ヲ記スヘシ	北北東東南東南南 西西北西ノ八方位 ニ分記スヘシ	微弱強烈ノ四種ニ 分記スヘシ	水平動上下動聲響 ノ有無ヲ記スヘシ
極微地震、予所細不明	甚北	拾月五日午後九時四十分五十六秒	三十一	不詳	微(有感)	上初無聲響ナシ

國 郡

村 町

番地

北側候所

測所  
監督



震  
九二  
地 震 報 告  
明 治 四 十 四 年 第 八 八 號

報 告 者 住 所 姓 名	雜 記 前項ニ洩タルモルヲノ 入記スヘシ	震 動 ノ 性 質	震 動 ノ 強 弱	震 動 ノ 方 向	震 動 ノ 時 間	震 動 ノ 年 月 日	地 名
		水 平 動、上 下 動 聲 響 ノ 有 無 ヲ 記 ス ヘ シ	微、弱、強、烈ノ四種 ニ 分 記 ス ヘ シ	北、北東、東、南東、南、南西、西、北西ノ八方位 ニ 分 記 ス ヘ シ	震 動 ノ 初 ヨリ 震 動 ノ 終 マテ ノ 時 及 分 秒 ヲ 記 ス ヘ シ	年 月 日 時 及 分 秒 ヲ 記 ス ヘ シ (標 準 時)	地 震 ニ 感 セ シ 地 名 ヲ 記 ス ヘ シ
	板 微 ニ シテ 詳 細 不 明	上 下 動 聲 響 有 之	微 (無 感 心)	不 詳	三 十 七 秒 五	十 月 九 日 午 後 三 時 三 分 五 秒	基 北
					(地 動 計 見)		

國 郡

村 町

番 地

北 測 候 所



(明治四十四年十一月古澤活版所印行)

天

1907  
震  
地

震  
報  
告

明治廿九年

第八九

號

地名	年月日時及分秒 ノ 記スヘシ(標準時)	震動ノ 時間	震動ノ 方向	震動ノ 強弱	震動ノ 性質	雜記	
						前項ニ 洩レ入 ルモノ ノ	前項ニ 洩レ入 ルモノ ノ
甚北	大正九年正月廿一日午前一時三十分四十六秒	一分四十九秒五	不詳	微(無感)	水平動、上下動、聲響ノ有無ヲ記スヘシ	初期計観測	初期微動 九八秒、 主要動 五、四秒、 後期微動 一分二、三秒、 地震前時了 一分四九、五秒
						手首圓形	全圓形
							〇、九秒 〇、七秒 〇、九秒

報告者住所姓名

國郡

町

番地  
北側候所

(明治四十四年十二月古澤活版所印行)





地部計觀測

平均圓期

最長振幅

全圓期

初期微動

一六、一〇秒

〇、九秒

〇、二二秒

一、〇秒

三四、六〇秒

一、二秒

一、九〇秒

一、二秒

主要動

一分一三、六〇秒

一、五秒

一、三六秒

一、五秒

才三一分〇三、七〇秒 二、〇秒

〇、六〇秒

二、八秒

終期微動 一分二六、六〇秒

終期初時 一分十五、三四六〇秒

地名	震動年月日	震動時間	震動方向	震動強弱	震動性質	雜記	報告者住所姓名	國郡	町村	番地
地震ニ感セシ地名ヲ記スヘシ	年月日時及分秒ヲ記スヘシ(標準時)	震動ノ初ヨリ震動ノ終マテノ時及分秒ヲ記スヘシ	北、北東、東、南東、南、南西、西、北西、八方位ニ分記スヘシ	微弱、強、烈ノ四種ニ分記スヘシ	水平動、上下動、聲響ノ有無ヲ記スヘシ	前項ニ洩入シタルモルタルノ記				
基北	十月三日午後二時五分三十分	二分五十五秒	東北東、西南西、北七五分東	弱(弱キ方)	水平動、上下動、聲響ノ有無ヲ記スヘシ	<p>水手動 稍緩慢ニ微動シ初メ約五分ヲ經テ振幅大シ北七分五五分東ニ至西ニ向テ全圓期一ニ秒ニ付一九秒ノ長ク振幅ヲ示ス</p> <p>爾後震動ノ著明ナル事約二七秒漸次微動トシ止ム迄震動時下二分五十五秒</p> <p>上キ動 稍急ニ微動シ初メ約五分ニ至テ震幅大シ其後約三十分ヲ著明ナル震動ヲ繼續ス、水手動トシ同所ニ停止ス</p>	新田候新田候所印	國郡	町村	番地

新田候所印



地震  
報告

明治四十六年

第九一號

地名	年月日時及分秒 記スヘシ(標準時)	震動ノ初ヨリ震動ノ終マテノ時及分秒ヲ記スヘシ	震動ノ方向 北、北東、東、南東、南、南西、西、北西、八方位ニ分記スヘシ	震動ノ強弱 微弱、強、烈ノ四種ニ分記スヘシ	震動ノ性質 水平動、上下動、聲響ノ有無ヲ記スヘシ	雜記	
						前項ニ洩レタルモノ	前項ノ入記
葛北	十月六日午之刻五時一分四秒	二分九秒三	不詳	微(無感)	水平動、上下動、聲響ノ有無ヲ記スヘシ	地動計觀測	初期微動 一三二何 主要部 二一九何 修期微動 一分八〇何 總震初時 二分九秒三
						平均圓期	是取大振幅 〇・〇九 〇・三 〇・一五 合上圓期 二〇何 二〇何 二〇何

報告者住所姓名

國郡

町

番地

葛北候所

(明治四十四年十一月古澤活版所印行)



地名	地震ニ感セシ地名 ヲ記スヘシ	年月日時及分秒 ノ記スヘシ(標準時)	震動ノ時間 震動ノ初ヨリ震動 ノ終マテノ時及分 秒ヲ記スヘシ	震動ノ方向 北、北東、東、南東、南、南 西、西、北西ノ八方位 ニ分記スヘシ	震動ノ強弱 微弱、強烈ノ四種 ニ分記スヘシ	震動ノ性質 水平動、上下動、聲響 ノ有無ヲ記スヘシ	雜記	
							前項 ノ記	雜記
葛北		十月十八日午後五時五十五分五十八秒	六分五十二秒七 (地震計ニ見)	不詳	微(無感)	不動了、落雪ナシ、 箱紋慢	地震計観測	初期微動 二六、三秒 一、一秒 二四、四秒 二、六秒 二七、九秒 一、三秒 介ニテ振動 二七、九秒 一、三秒 中期微動 五分三五、〇秒 終期微動 七分五三、七秒

報告者住所姓名

國郡

町村

番地  
葛北測候所

(明治四十四年十一月古澤活版所印行)





大正十一年

報告

明治三十九年

第九三號

號

地名

其北

年月日時

土月廿日午後十時五十分至五十分

震動ノ時間

四十秒

震動ノ方向

不詳

震動ノ強弱

微(無感)

震動ノ性質

上下動、聲響ナシ

前項ニ洩レタルノモルタルヲ入記スヘシ

極微、地震、詳細不明

報告者住所姓名

國郡

町村

番地

其北測候所



地名 地震ニ感セシ地名ヲ記スヘシ

甚北

震動ノ年月日時

年月日時及分秒ヲ記スヘシ(標準時)  
十月廿一日午後零時十六分四十五秒

震動ノ時間

震動ノ初ヨリ震動ノ終マテノ時及分秒ヲ記スヘシ  
三十三秒

震動ノ方向

北、北東、東、南東、南、南西、西、北西ノ八方位ニ分記スヘシ  
不詳

震動ノ強弱

微弱、強、烈ノ四種ニ分記スヘシ  
微(有感)

震動ノ性質

水平動、上下動、聲響ノ有無ヲ記スヘシ  
左動無聲響ナシ

前項ニ淺レタルモルタルノ記

極微ニシテ其痕跡ヲ認ム

報告者住所姓名

國郡

村町

番地 北側候所





地名 甚北

震動年月日 十一月二十三日午前十時四十分

震動時間 四十餘秒

震動方向 不詳

震動強弱 微弱(有感)

震動性質 水平動、上下動、聲響、有無、記スヘシ

雜記 前項ニ洩レタルモルヲシヘス入記  
 概微地震、詳細不明

報告者住所姓名

國郡

町村

番地 甚北側候所



高島支那地

震 報告

明治廿九年 第九六號

地名

甚北

震動年月日時

十一月二十七日午後五時五十五分五十七秒

震動時間

一分二十七秒

(地動計三九)

震動方向

不詳

震動強弱

微(有感)

震動性質

急心、極微上下動了、致降雪十レ

雜記  
前項ニ洩タルモルヲシヘス入記

地動計觀測  
初期微動 三六秒  
主要動 二四秒  
終期微動 一分三秒  
地動計所 一分三秒

報告者住所姓名

國 郡

村 町

番地 高島支那地



第九十九

地震報告

明治三十九年 第九七號

地名	年月日時及分秒 記スヘシ(標準時)	震動ノ初ヨリ震動ノ終マテノ時及分秒ヲ記スヘシ	震動ノ方向 北、北東、東、南東、南、南西、西、北西、八方位ニ分記スヘシ	震動ノ強弱 微、弱、強、烈ノ四種ニ分記スヘシ	震動ノ性質 水平動、上下動、聲響ノ有無ヲ記スヘシ	雜記	
						前項ニ洩入	項ノモカレタレシヘス
臺北	十一月廿四日午後四時三十五分十七秒	約四分	不詳	微(無感)	緩慢	北側	北側
基隆							
新竹							
桃園							
苗栗							
台中							
南投							
雲林							
嘉義							
台南							
高雄							
屏東							
花蓮							
台東							
澎湖							
金門							

報告者住所姓名

國郡

町村

番地 台北側候

(明治四十四年十一月古澤海峽所印行)





報告

明治三十八年 第九八號

地名 地震ニ感セシ地名

甚北

年月日

十二月七日午後六時五十八分十秒

震動ノ時間

四十七秒

(地動計ヨリ)

震動ノ方向

不詳

震動ノ強弱

微一人作(感震七)

震動ノ性質

不詳並ニ感震ナシ

前項ニ淺入ノモルタルノ記

極微ニシテ詳細不明

報告者住所姓名

國 郡

町 村

番地 北側候所



高尾山

地震報告

明治廿九年

第九九號

地名 地震ニ感セシ地名  
ヲ記スヘシ

葛北

年月日時 年月日時及分秒ヲ  
記スヘシ(標準時)

十二月十日午後三時三十分五十四秒

震動ノ時間 震動ノ初ヨリ震動  
ノ終マテノ時及分  
秒ヲ記スヘシ

一分三八秒ニ

(地動計ニ見)

震動ノ方向 北、北東、東、南東、南、南  
西、西、北西、八方位  
ニ分記スヘシ

不詳

震動ノ強弱 微、弱、強、烈ノ四種  
ニ分記スヘシ

微一人作(感覚上)

震動ノ性質 水平動、上下動、聲響  
ノ有無ヲ記スヘシ

上下動了

聲響了

揺蕩慢

前項ニ洩レタルモルヲノ  
記入スヘシ

地動計観測  
初期微動 一五九秒  
之要部 二六五秒  
終期微動 五五八秒  
総震動時間 一分三八二秒

平均四期 且其振幅 全四期  
一六秒 〇一五秒 一六秒

葛北  
總督

報告者住所姓名

國郡

町村

番地 葛北側候所

(明治四十四年十一月古澤活版所印行)

震  
第

一九一六年  
四月廿五日

地震  
報告

明治廿九年  
第一〇〇號

地震報告  
第一〇〇號

報告者住所姓名	國郡	村町	番地	雜記		震動ノ性質	震動ノ強弱	震動ノ方向	震動ノ時間	震動ノ年月日時	地名
				前項ニ洩レタルノモルヲシヘス入記	記						
				極微ニシテ詳細不明		水平動、上下動、聲響ノ有無ヲ記スヘシ	微弱、強、烈ノ四種ニ分記スヘシ	北、北東、東、南東、南、西、西、北、西ノ八方位ニ分記スヘシ	震動ノ初ヨリ震動ノ終マテノ時及分秒ヲ記スヘシ	年月日時及分秒ヲ記スヘシ(標準時)	地震ニ感セシ地名ヲ記スヘシ
						上下動、聲響ナシ	微(無感)	不詳	三十八分四	十月廿五日前一時三十分三十七秒	其臺北
									(地動計見)		

臺灣總督  
臺北測候所印

庚辰  
第...

普通地震計観測 水干動、稍後慢に初期微動、始り十五秒

ノ後主要動に入り振幅が増大し主要動は初より十五秒ニラ経テ

北に西より南に西に向テ一秒三ニ付一四四秒ノ最大振幅ヲ

示し為ホ其後約三五秒間ニ振動著大ナリシモ其後漸次

微ナリシ振動時ヲ約五秒ニシテ全ク波動ヲ認メズ

ト下動 初期微動十五秒後主要動トナリ十秒ニラ

経テ八秒ニ付四秒七ノ最大振幅ヲ示し再後為ホ

約三秒間著明ニ振動ヲ経テ漸次微ナリシテ

止ス

震

第 四 二 七 號

震 報 告

明治廿九年

第 一 〇 一 號

甚北

十二月廿五日午前二時七分四十三秒

約五分

北々西一帯々東 北二々西

弱(混) 易下加速 毎秒毎秒一六四秒

稍緩慢、結了 靜岩十七

震動ノ年月日	震動ノ時間	震動ノ方向	震動ノ強弱	震動ノ性質	雜記
年月日時及分秒ヲ記スヘシ(標準時)	震動ノ初ヨリ震動ノ終マデノ時及分秒ヲ記スヘシ	北、北東、東、南東、南、南西、西、北西ノ八方位ニ分記スヘシ	微、弱、強、烈ノ四種ニ分記スヘシ	水平動、上下動聲響ノ有無ヲ記スヘシ	<p>地動計観測</p> <p>初期微動一六四秒</p> <p>主要動四分〇〇秒</p> <p>主要動、方向ニ振幅ヲ増大シ、指針地敷紙外ニ指出シ</p> <p>二分五十五秒四三、観測ノ欠カ尙濟業、乃ニ詳納ヲ期ス</p> <p>総製動時三時一分四十秒</p>

報告者住所姓名

國 郡

町

番地

北 測候所

(明治四十四年十一月古澤活版所印行)



震  
第 七 年 一 月 廿 二 日 地 震 報 告

震 報 告  
明治廿九年 第一〇二號

地名	震動年月日時	震動時間	震動方向	震動強弱	震動性質	雜記
甚北	十月廿五日午前三時三十分四十三秒	一	不明	微(有感)	上下動アリ 聲響ナシ	<p>地動計観測</p> <p>初期微弱 一五九秒</p> <p>主動期 五八五秒</p> <p>終期微弱及揺蕩即終り不明</p> <p>平均周期 四六三秒</p> <p>最大振幅 全土周期</p> <p>一二秒</p>

報告者住所姓名  
國 郡 村 町  
番地 多比測候

測候所印  
臺灣測候所

震  
第 多  
年 一  
月 六  
日 受地

震 報告 廿北 甲寅大元元年 第一〇三號

報告者住所姓名	國 郡 村 町	雜 記 前項ニ洩レタル ノモルタル入記 シヘス	震動ノ	震動ノ	震動ノ	震動ノ	震動ノ	震動ノ	震動ノ	震動ノ	震動ノ	地名
			性 質	強 弱	方 向	時 間	時 間	年 月 日	時 間	時 間	時 間	時 間
		板微マシテ詳細不明	水平動、上下動、聲響ノ有無ヲ記スヘシ	微、弱、強、烈ノ四種ニ分記スヘシ	北、北東、東、南東、南、南西、西、北西、八方位ニ分記スヘシ	一	五十秒	五十秒	五月廿五日午前二時四十六分。五秒	五月廿五日午前二時四十六分。五秒	五月廿五日午前二時四十六分。五秒	廿北
			未初了 聲響ナシ	微(無感)								

臺灣總督府  
臺北府  
基隆  
北  
基隆  
北  
基隆  
北

震

北地

震報告

明治三十五年

第一〇四號

報告者住所姓名	國郡	町村	番地	北地測候所	雜記		震動ノ性質	震動ノ強弱	震動ノ方向	震動ノ時間	震動ノ年月日時	地名
					前項ニ洩レタルノモルヲシヘス入記	記						
					地初計観測		水平動、上下動聲響ノ有無ヲ記スヘシ	微弱、強烈ノ四種ニ分記スヘシ	北、北東、南東、南、西、西北、西南、八方位ニ分記スヘシ	震動ノ初ヨリ震動ノ終マテノ時及分秒ヲ記スヘシ	年月日時及分秒ヲ記スヘシ(標準時)	地震ニ感セシ地名ヲ記スヘシ
					初期微弱	一五、〇分		微(有感)		三分四秒	十二月廿五日午前四時四十二分十四秒	北地
					平均週期	一、三秒		未節了				
					最大振幅	〇、二五尺		聲響了				
					全上週期	一、二秒		箱致				
					伝震次第	三分〇四九秒						
						二、二秒						
						〇、二五尺						
						一、二秒						



震  
第  
一  
四  
一  
號

地震報告

明治廿九年 第一〇五號

地名	年月日時	震動ノ時間	震動ノ方向	震動ノ強弱	震動ノ性質	雜記
基隆	十二月廿五日午前六時十六分三十秒	震動ノ初ヨリ震動ノ終マテノ時及分秒ヲ記スヘシ	北、北東、東、南東、南、南西、西、北西ノ八方位ニ分記スヘシ	微、弱、強、烈ノ四種ニ分記スヘシ	水平動、上下動、聲響ノ有無ヲ記スヘシ	前項ニ洩レタルモルヲノ記
基隆	十二月廿五日午前六時十六分三十秒	一、四、五、秒		微 (有感)	上部動、落響ナシ	輕微ニシテ詳細不明
					稍緩慢	

報告者住所姓名

國 郡

町 村

番地 台北

(明治四十四年十一月古澤活版所印行)





震辰  
第...  
震辰  
第...  
震辰  
第...

明治大正六年 第一〇六號

地震  
地感セシ地名  
チ記スヘシ

甚北

震動ノ年月日時  
年月日時及分秒ヲ記スヘシ(標準時)

土月廿五日午八時四十二分四十五秒

震動ノ時間  
震動ノ初ヨリ震動ノ終マテノ時及分秒ヲ記スヘシ

一分十九秒七 (地動計三三)

震動ノ方向  
北北東、東、南東、南、南西、西、北西、八方位ニ分記スヘシ

不詳

震動ノ強弱  
微弱、強、烈ノ四種ニ分記スヘシ

微(有感)

震動ノ性質  
水平動、上下動、聲響ノ有無ヲ記スヘシ

上下動了  
聲響者ナシ

雜記  
前項ニ洩入シタルモノヲノミヘス

地動計観測  
初期微動 一〇、六秒  
主要動 一三、八秒  
終期微動 五五、三秒  
総震動時分 一分一九、七秒  
平均周期 最大振幅 全上周期  
一、二秒 〇、〇七 一、二秒

報告者住所姓名

國 郡

村 町

番地名北測候所



大  
 震  
 第  
 地  
 震  
 報  
 告  
 第  
 一  
 〇  
 七  
 號

震  
 第  
 地  
 震  
 報  
 告  
 第  
 一  
 〇  
 七  
 號

報告者住所姓名	國郡	村町	番地名	雜記		震動ノ性質	震動ノ強弱	震動ノ方向	震動ノ時間	震動ノ年月日時	震動ノ年月日時及分秒	地震ノ感セシ地名
				前項ニ洩ルモノ	ノモルタルシヘス入記							
						水平動、上下動、聲響ノ有無ヲ記スヘシ	微、弱、強、烈ノ四種ニ分記スヘシ	北、北東、東、南東、南、南西、西北西ノ八方位ニ分記スヘシ	秒ヲ記スヘシ 震動ノ初ヨリ震動ノ終マテノ時及分秒ヲ記スヘシ	年月日時及分秒ヲ記スヘシ(標準時)	地震ノ感セシ地名ヲ記スヘシ	
						上下動並ニ聲響ナシ	微(真感)	不詳	四十秒	十月二十五日午前八時四十六分十二秒	甚北	
						極微ニシテ詳細不明			(地動計ニ見)			

明治十七年 第一〇七號

北測候所

北測候所

震

第...年...月...日

地震報告

明治四十九年 第一〇八號

地震ニ感セシ地名

臺北

年月日時及分秒ヲ記スヘシ(標準時)

十月廿六日午前二時五十六分三秒

震動ノ初ヨリ震動ノ終マテノ時及分秒ヲ記スヘシ

二分七秒

(地動計ニ見)

北、北東、東、南東、南、南西、西、北西、八方位

不詳

微弱、強、烈ノ四種ニ分記スヘシ

微(有感)

水平動、上下動、聲響ノ有無ヲ記スヘシ

上下動アリ 聲響アリ

前項ニ洩タルモルヲノシヘシ

地動計観測

初期微動 一三、八秒

主要動 三五、二秒

終期微動 一分八、〇秒

総震動時 二分七、〇秒

平均週期 最大振幅 全週期

一、〇秒 〇、二三秒 一、〇秒

報告者住所姓名

國 郡

村 町

番地 臺北 北側候

(明治四十四年十一月古澤清成所印行)



臺北

十二月二十六日午前七時五十二分三十三秒

六分三秒四

(地動計三見)

不詳

微(無感)

上下動アリ

聲響百ナシ

稍緩慢

震動ノ  
強弱  
微、弱、強、烈ノ四種  
ニ分記スヘシ

震動ノ  
性質  
水平動、上下動聲響  
ノ有無ヲ記スヘシ

雜  
記  
前項ニ洩レタル  
ノモルタル入記

地動計觀測  
初期微動 一七、九秒 平均圓期 長ス在陽 合上圓期  
第一主要動 五三、三秒 一〇、〇秒 〇、〇五秒  
第二主要動 四四、五秒 一一、〇秒 〇、四二秒  
第三主要動 一、五秒 〇、二二秒 一、二秒  
終期微動 〇、八七秒 〇、二二秒 一、二秒  
總震動時分 六分〇三、四秒

報告者住所姓名

國 郡

村 町

番地

台北測候所





震  
第  
一  
四  
五  
号

地  
震  
報  
告

明治三十九年 第一一〇號

此  
報  
告  
第  
一  
〇  
八  
號

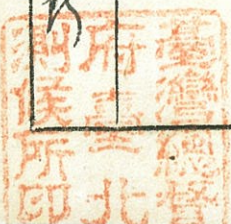
報告者住所姓名	國 郡 村 町	番地	雜 記		震動ノ性質	震動ノ強弱	震動ノ方向	震動ノ時間	震動ノ年月日時	地名
			前項ニ淺クモルタルノ記	ノ有無ヲ記スヘシ						
					水平動、上下動聲響ノ有無ヲ記スヘシ	微、弱、強、烈ノ四種ニ分記スヘシ	北、北東、東、南東、南、西、西、北、西ノ八方位ニ分記スヘシ	震動ノ初ヨリ震動ノ終マテノ時及分秒ヲ記スヘシ	年月日時及分秒ヲ記スヘシ(標準時)	地震ニ感セシ地名ヲ記スヘシ
				極微 ニシテ詳細不明		微(無感)	不詳	一右十七分廿六	十月廿六日午前十時三十分至五分三	甚北
						未節至、聲響ナレ		(地動計見)		



第一四六六地 震 報告 明治三十四年 第一一號

報告者住所姓名	雜記 前項ニ洩タルモル ノ入記	地震ノ性質	地震ノ強弱	地震ノ方向	地震ノ時間	地震年月日	地名				
								<p>地動計測所 初期微動</p> <p>一六三秒 一一五秒 二一七秒 四七九秒 四三九秒</p> <p>平均週期 最不振幅 全上週期</p> <p>一〇秒 〇三〇秒 一一秒 一一秒 一一秒</p> <p>箱綫慢</p>	<p>北東東南東南南 西西北四ノ八方位 ニ分記スヘシ</p>	<p>微弱強烈ノ四種ニ 分記スヘシ</p>	<p>水平動上下動聲響 ノ有無ヲ記スヘシ</p>
<p>北東東南東南南 西西北四ノ八方位 ニ分記スヘシ</p>	<p>水平動上下動聲響 ノ有無ヲ記スヘシ</p>	<p>微弱強烈ノ四種ニ 分記スヘシ</p>	<p>年月日時及分秒ヲ 記スヘシ(標準時)</p>	<p>年月日時及分秒ヲ 記スヘシ(標準時)</p>	<p>地震ニ感セシ地名 ヲ記スヘシ</p>	<p>北東東南東南南 西西北四ノ八方位 ニ分記スヘシ</p>	<p>微弱強烈ノ四種ニ 分記スヘシ</p>	<p>水平動上下動聲響 ノ有無ヲ記スヘシ</p>	<p>年月日時及分秒ヲ 記スヘシ(標準時)</p>	<p>年月日時及分秒ヲ 記スヘシ(標準時)</p>	<p>地震ニ感セシ地名 ヲ記スヘシ</p>

報告者住所姓名 國 郡 村町 番地 北測候所



震  
第 一 一 二 號  
西 一 月 一 日 夜  
第 一 一 二 號

地震報告

明治 26 年

第 一 一 二 號

報告者住所姓名	雜記 前項ニ洩レタルモルヲ シヘス入記	震動ノ 性質	強弱 微、弱、強、烈ノ四種 ニ分記スヘシ	震動ノ 方向	震動ノ 時間	震動ノ 年月日	地名
國 郡 村 町		極微、 シテ詳細不明	未節至、 聲響ナシ	微(有感)	不詳	十一月二十六日午後三時五十七分四十分	甚北
番地 北洲候所					四十二分 (地節計、 見)		

測候所印 北洲候所



震

第 一 四 七 号  
一 月 廿 日 受 地

震 報 告

明 治 三 十 五 年

第 一 一 三 號

Vertical text on the right edge of the page, including '震' and '第 一 四 七 号'.

報 告 者 住 所 姓 名	記 雜 前 項 二 淺 入 記 ノ モ ル タ レ シ ハ ス	震 動 性 質	震 動 強 弱	震 動 方 向	震 動 時 間	震 動 年 月 日	地 名
		ノ 有 無 記 ス ヘ シ 水 平 動、上 下 動 聲 響	微、弱、強、烈、ノ 四 種 ニ 分 記 ス ヘ シ	北、北 東、東、南 東、南、南 西、西、北 西、八 方 位 ニ 分 記 ス ヘ シ	秒、終、マ、テ、ノ、時、及、分 秒、ヲ、記、ス、ヘ、シ	年、月、日、時、及、分、秒、ヲ 記、ス、ヘ、シ (標 準 時)	地 震、ニ、感、ゼ、シ、地 名 ヲ、記、ス、ヘ、シ
	極 微 ニ シテ 詳 細 不 明	上 下 動 並 び 聲 響 有 十 七	微 (五 感)	不 詳	四 十 三 秒 二	十 月 廿 六 日 夜 四 時 三 分 〇 〇 秒	基 北
國 郡 村 町					(地 節 并 三 元)		



番 地 基 北 測 候 所

一五七地

震 報 告

申治大正六年 第一一四號

報告者住所姓名	地名	震動年月日時	震動時間	震動方向	震動強弱	震動性質	雜記
		年月日時及分秒ヲ記スヘシ(標準時)	震動ノ初ヨリ震動ノ終マテノ時及分秒ヲ記スヘシ	北北東、東、南、東南、南、西南、西、北西、北、西北ノ八方位ニ分記スヘシ	微弱強烈ノ四種ニ分記スヘシ	水平動上下動聲響ノ有無ヲ記スヘシ	前項ニ洩シテノモルタルシヘス入記
	基北	十二月午後七時四十二分三十九	三八四秒	不詳	微(無感)	未常並ニ聲響ナシ	輕微ニシテ詳細不明

國 郡

町

番地名 北 測候所



一〇二〇  
一〇二〇  
震 報 告

一〇二〇  
地 震 報 告

明治大正九年 第一一五號

地名  
地震ニ感セシ地名  
ヲ記スヘシ

其地

年月日  
年月日時及分秒ヲ  
記スヘシ(標準時)

十二月三十日午前八時七分三十分

震動ノ  
時間  
震動ノ初ヨリ震動  
ノ終マテノ時及分  
秒ヲ記スヘシ

三十分

(地震計見)

震動ノ  
方向  
北北東東南東南南  
西西北西ノ入方位  
ニ分記スヘシ

不詳

震動ノ  
強弱  
微弱強烈ノ四種ニ  
分記スヘシ

微(無感)

震動ノ  
性質  
水平動上下動聲響  
ノ有無ヲ記スヘシ

上下動並ニ聲響ナシ

前項ニ洩レタル  
ノモルタルニ入記

相微ニシテ詳細不明

報告者住所姓名

國

郡

町

番地

北測候所



震

北

震報

申治六年

第一一六號

報

申治六年

第一一六號

地名  
地震ニ感セシ地名  
ヲ記スヘシ

北

年月日時  
年月日時及分秒ヲ  
記スヘシ(標準時)

十二月二十一日午後零時三十三分二十二秒

震動ノ  
震動ノ初ヨリ震動  
ノ終マテノ時及分  
秒ヲ記スヘシ

三十四秒六

(地動計ニ見)

震動ノ  
北北東東南東南南  
西西北西ノ八方位  
ニ分記スヘシ

不詳

震動ノ  
微弱強烈ノ四種ニ  
分記スヘシ

微(有感)

震動ノ  
水平動上下動聲響  
ノ有無ヲ記スヘシ

未動至(聲響)ナシ

雜記  
前項ニ洩タルモル  
ヲノモルシヘス入記

微  
三十四秒六  
不詳  
未動至(聲響)ナシ

報告者住所姓名

國

郡

村町

番地

北





第... 地号

震報

明治... 第一一七號

報告者住所姓名	記 雜 前項ニ洩レタルモノ ノモルシヘス入記	震動ノ	震動ノ	震動ノ	震動ノ	震動ノ	震動ノ	地名
		性質ノ	強弱ノ	方向ノ	時間ノ	年月日ノ	年月日時及分秒ヲ 記スヘシ(標準時)	地震ニ感セシ地名 ヲ記スヘシ
	微 ニシテ詳細不明	水平動上下動聲響 ノ有無ヲ記スヘシ	微弱強烈ノ四種ニ 分記スヘシ	北北東東南東南南 西西北西ノ八方位 ニ分記スヘシ	震動ノ初ヨリ震動 ノ終マテノ時及分 秒ヲ記スヘシ	十二月五日午後一時七分五十八分	北	北側
			微(巨感)	不詳	一分十五秒九			
			上下動聲響					

國 郡 町 番地 北側

